



ダイエー iTERAN/AE  
業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 2.1 版 】

2019年8月23日

## 画面一覧

1. データ受信画面
2. 受注一覧画面
3. 取引番号別数量訂正画面
4. 商品別数量訂正画面
5. 出荷確定画面
6. 出荷送信画面
7. プループリスト出力画面
8. ピッキングリスト出力画面
9. 納品リスト出力画面
10. 受注データファイル出力画面
11. 出荷確定データファイル出力画面
12. 出荷確定データファイル入力画面
13. センター納品書番号一括設定画面
14. 大車輪SaaS連携ファイル出力画面
15. 大車輪SaaS連携ファイル入力画面
16. 受領一覧画面
17. 受領明細画面
18. 受領差異確認一覧画面
19. 受領差異確認明細画面
20. プループリスト出力画面
21. 受領データファイル出力画面
22. 請求予定作成画面
23. 請求確定送信画面
24. 支払一覧画面
25. 請求リスト出力画面
26. 支払リスト出力画面
27. 請求データファイル入力画面
28. 請求データファイル出力画面
29. 支払データファイル出力画面
30. 支払法人マスタメンテ画面
31. 発注者マスタメンテ画面
32. 利用会社マスタメンテ画面
33. 納品先マスタ一覧画面
34. 納品先マスタメンテ画面
35. 納品先マスタファイル入力画面
36. 納品先マスタファイル出力画面

画面名 データ受信

画面内容 受注、受領、支払データを受信します  
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト

The screenshot shows a window titled 'データ受信' (Data Reception) with a green header bar. A red dashed box highlights the window's title bar, which contains a red 'X' button labeled '閉じる(F12)'. Below the header is a section titled '帳票出力' (Invoice Output) containing several checkboxes for selecting output options. At the bottom right of the window is a button labeled '受信開始' (Start Reception). Three callouts on the right side of the window point to these elements: ①メニューボタン (Menu Button) points to the title bar area, ②帳票出力 (Invoice Output) points to the list of checkboxes, and ③受信開始 (Start Reception) points to the '受信開始' button.

①メニューボタン

②帳票出力

③受信開始

画面名 データ受信

## 画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名	データ受信
-----	-------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、TOP画面に戻ります</li> <li>・「②帳票出力」内のチェック状況を保存します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態
帳票出力 ※②帳票出力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②帳票出力」内チェックボックスにて選択した帳票を出力対象とします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・全てのチェックボックスが選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
受信開始ボタン ※③受信開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注、集計表受注、受領、返品、支払データを受信します</li> <li>※受信後、自動的に「②帳票出力」でチェックした帳票を出力します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	データ受信
-----	-------

表示対象データ	
---------	--

表示並び順		

画面名	データ受信
-----	-------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します  
詳細ボタンから取引番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます

画面レイアウト

詳細	最終納品日	直接納品日	発注日	最終納品先	直接納品先	取引番号	数量合計	原価金額合計	売価金額合計	状況
詳細	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	23111111	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	23111120	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	23111138	24	2,400	3,600	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	22111111	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	22111120	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	22111138	24	2,400	3,600	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	21111111	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	21111120	108	10,800	16,200	0:未確定
詳細	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	21111138	24	2,400	3,600	0:未確定

- ①メニューボタン
- ②対象期間
- ③絞込条件
- ④受注一覧

画面名 受注一覧画面

## 画面操作方法

- ◆受注データを一覧画面で確認する
  - ①『対象期間』に表示対象の納品日を入力します
  - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
  - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
  - ④『詳細』ボタンを押すことで、取引番号別数量訂正画面を開きます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象期間」の『最終納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します</li> <li>※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします</li> <li>※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『最終納品日』の条件は、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします</li> <li>2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします</li> <li>3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『最終納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示</li> <li>・『最終納品日』テキストボックスが入力可能の状態</li> <li>・『検索』ボタン押下可能の状態</li> </ul>
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます</li> <li>※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です</li> <li>※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</li> <li>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示、入力不可の状態</li> </ul>
受注一覧 ※④受注一覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します</li> <li>・『詳細』ボタンを押下することで、取引番号別数量訂正画面を開きます</li> <li>※取引番号別訂正画面での数量等訂正可否は、データの状況によって以下のように決定されます</li> <li>状況 : 送信済 ⇒ 数量等訂正不可</li> <li>未確定 ⇒ 数量等訂正可能</li> <li>確定済 ⇒ 数量等訂正可能</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示</li> </ul>

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	最終納品日(降順) > 直接納品日(降順) > 発注日(降順) > 最終納品先コード > 直接納品先コード > 取引番号
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	半角文字/ 全角文字				選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	直接納品日	直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
11	④受注一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
12	④受注一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
13	④受注一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	売価金額合計	売価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」「1: 確定済」「2:送信済」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 取引番号別数量訂正画面

画面内容 取引番号別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

取引番号別数量訂正
閉じる(F12)

センター納品書番号に入力する値については  
日立システムズ EDIヘルプデスクまでお問い合わせください。  
※連絡先については、かんたんセットアップガイドの最終ページをご確認ください。

取引番号

21111111

取引番号絞込条件

最終納品日 直接納品日 最終納品先 直接納品先

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	税区分	枝番
最終納品先名称	直接納品先名称	計上部署名称	カテゴリ	通過在庫区分	発注者名称	取引付属番号	税率	出荷先コード
02840511	02840511	02840511	00000000000000	01:店舗直納	30708800	30708800	02:原価外税売価内税	01
碑文谷店	碑文谷店	ヒモヤ テン	0:0	00:無指定	(株)ダイエー		8.0	
DIVコード	発注日	最終納品日	便No	商品区分	納品区分	出荷データ有無区分	センター納品書番号	自由使用権力ナ
SDEPTコード	直接納品日	販促開始日	販促終了日	発注区分	伝票区分	自由使用権		
9999	20131127	20131128	01:1便	01:定番	00:無指定	01:出荷データ作成要		000000000000000000
8888	20131128			02:店舗(追加)発注	01:発注仕入	0		

取引明細情報

発注者商品コード	SKUコード	JANコード	行	カラー	納品期限	入数	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額	法定商材区分
商品名				サイズ	発注荷姿コード	発注単位数	出荷数量	欠品区分	売単価	出荷売価金額	
4909606000000	7777001	04909606000000	1	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品001				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	
4909606000017	7777002	04909606000017	2	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品002				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	
4909606000024	7777003	04909606000024	3	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品003				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	
4909606000031	7777004	04909606000031	4	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品004				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	
4909606000048	7777005	04909606000048	5	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品005				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	
4909606000055	7777006	04909606000055	6	0:	20140510	12	12.0	0.0	100.00	1,200	
ダイエー商品006				0:	03:ケース	1	12.0		150	1,800	

数量合計 108
原価金額合計 10,800
売価金額合計 16,200

- ①メニューボタン
- ②取引番号
- ③絞込条件
- ④取引情報
- ⑤取引明細

画面名 取引番号別数量訂正画面

#### 画面操作方法

◆納品日、出荷数量等の訂正を行う

- ①『取引番号』コンボボックスで訂正対象の伝票番号を入力・選択します  
もしくは、『次へ・前へ』ボタンを押し、訂正対象の取引番号を表示します
- ②『出荷数量』等の訂正を行います
- ③訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※保存後は、該当の取引番号を選択した状態のままになっており、「④取引情報」「⑤取引明細情報」には該当のデータが表示された状態になります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
前へボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ前の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の取引番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります
次へボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ後の取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※取引番号が表示されていない時は、取引番号コンボボックス内の一番上にある取引番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると、押下可能な状態になります ※一つ後の取引番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、押下不可の状態になります

機能名称	機能説明
取引番号コンボボックス ※②取引番号	<p>・『取引番号』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、『取引番号』コンボボックスから値を選択、もしくは、『次へ』『前へ』ボタンを押下することで、該当のデータを「④取引情報」「⑤取引明細」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態となります</p> <p>※[受注一覧]画面から遷移してきた、表示対象データが送信済データだった場合、全てのデータは訂正不可の状態になります</p> <p>※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「⑤取引明細」にスクロールバーを表示します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力/選択可能な状態</li> </ul> <p>※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、[受注一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります</p>
取引番号絞込条件 ※③絞込条件	<p>・取引番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『取引番号』コンボボックスの絞込を行います</p> <p>※『直接納品先』は「直接納品先コード」、『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</p> <p>※各条件コンボボックスの選択と同時に『取引番号』コンボボックスの絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> </ul> <p>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います</p> <p>「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</li> </ul> <p>※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、選択不可の状態になります</p>
取引情報 ※④取引情報	<p>・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示、入力不可の状態</li> </ul>
取引明細情報 ※⑤取引明細	<p>・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します</li> <li>・発注数量(発注重量)を超える出荷数量(出荷重量)の入力は許可します</li> </ul> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示、入力不可の状態</li> </ul>
明細表示切替ボタン ※⑥明細切替部	<p>・「⑥明細切替部」の表示項目を切り替えます</p> <p>※切り替える前に訂正した値は保持します</p> <p>※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可の状態</li> </ul>

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合             <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン受信した受注データ</li> <li>※「出荷送信済」のデータ表示時には、数量等の訂正は一切できない画面になります</li> <li>※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します</li> </ul> </li> <li>◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合             <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ</li> </ul> </li> </ul>
---------	---

表示並び順	取引番号 ※②取引番号	取引番号(昇順)
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日 ※③絞込条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

自動計算	<p>出荷数量入力 ※⑤取引明細</p>	<p>出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます</p> <p>《画面表示項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注単位数 = (出荷数量 ÷ 発注単位) の小数部切上</li> <li>・欠品数量 = 発注数量 - 出荷数量</li> <li>※発注数量 - 出荷数量 &lt; 0 となる場合は、欠品数量 = 0 とします</li> <li>・出荷原価金額 = (出荷数量 × 原単価) の小数部四捨五入</li> <li>・出荷売価金額 = (出荷数量 × 売単価) の小数部四捨五入</li> <li>・数量合計 = 出荷数量合計の小数部四捨五入</li> <li>・原価金額合計 = 出荷原価金額合計</li> <li>・売価金額合計 = 出荷売価金額合計</li> </ul> <p>《画面非表示項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注単位数合計 = 発注単位数の合計</li> <li>・欠品数量(発注単位数) = 発注数量(発注単位数) - 出荷数量(発注単位数)</li> <li>※発注数量 - 出荷数量 &lt; 0 となる場合は、欠品数量(発注単位数) = 0 とします</li> </ul>
------	--------------------------	--

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
6	④取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
7	④取引情報	最終納品先名称	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
8	④取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
9	④取引情報	直接納品先名称	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
10	④取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
11	④取引情報	計上部署名称	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
12	④取引情報	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			不可			
13	④取引情報	カテゴリー	陳列場所名称カナ/ 陳列場所名称	半角文字/ 全角文字	20/20			不可			
14	④取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品
15	④取引情報	通過在庫区分	通過在庫区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
16	④取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
17	④取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
18	④取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
19	④取引情報	取引付属番号	取引付属番号	半角文字	10			不可			
20	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税
21	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.Z	不可			
22	④取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
23	④取引情報	伝票区分	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 NN:その他、小売独自コード

No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
24	④取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
25	④取引情報	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			不可			
26	④取引情報	DIVコード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
27	④取引情報	SDEPTコード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
28	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8			不可			
29	④取引情報	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8			不可			
30	④取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8			不可			
31	④取引情報	販促開始日	販促開始日	半角文字	8			不可			
32	④取引情報	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01~09:1便~9便 11:プロパー便 12:エンド便
33	④取引情報	販促終了日	販促終了日	半角文字	8			不可			
34	④取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
35	④取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
36	④取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
37	④取引情報	伝票区分	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 NN:その他、小売独自コード
38	④取引情報	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:出荷データ作成要 02:出荷データ作成不要
39	④取引情報	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			入力	○	数値のみ 10桁チェック	出荷データを利用しない場合、入力不可 ※上記場合、必須項目にならない
40	④取引情報	自由使用欄カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
41	④取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
42	⑤取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
43	⑤取引明細	SKUコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
44	⑤取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
45	⑤取引明細	商品名	商品名	全角文字	25			不可			

No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
46	⑤取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
47	⑥明細切替	カラー	カラーコード/ カラー名称	半角文字/ 全角文字	10/20			不可			
48	⑥明細切替	サイズ	サイズコード/ サイズ名称	半角文字/ 全角文字	10/30			不可			
49	⑥明細切替	納品期限	納品期限	半角文字	8			不可			
50	⑥明細切替	発注荷姿コード	発注荷姿コード	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:バラ 02:ボール 03:ケース 04:パレット 05:バンドル
51	⑥明細切替	入数	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
52	⑥明細切替	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
53	⑥明細切替	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
54	⑥明細切替	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
55	⑥明細切替	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
56	⑥明細切替	欠品区分	欠品区分	半角文字	2			入力/選択			以下に従い表示 00:欠品なし 11:マスターメンテミス(小売責) 12:発注ミス(小売責) 21:納入者品切(取引先責) 22:メーカー品切(取引先責)
57	⑥明細切替	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
58	⑥明細切替	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
59	⑥明細切替	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
60	⑥明細切替	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
61	⑥明細切替	法定商材区分	法定管理義務商材区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:未使用 01:農薬区分 02:毒物区分 03:劇物区分 04:毒薬区分 05:劇薬区分 06:毒劇物区分 07:高度管理医療機器区分 08:農薬+毒物区分 09:農薬+劇物区分 10:農薬+毒薬区分 11:農薬+劇薬区分
合計表示											
62	⑤取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
63	⑤取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
64	⑤取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名	取引番号別数量訂正画面
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？	<p>「④取引情報」「⑤取引明細情報」内の値を訂正中に以下の処理を行った場合、 「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」とメッセージ表示、「はい」「いいえ」を選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『取引番号』コンボボックスの値変更 <ul style="list-style-type: none"> <li>「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更した取引番号の情報を表示します</li> <li>「いいえ」選択 ⇒ 変更前の取引番号を『取引番号』コンボボックスに表示し、編集画面に戻ります</li> </ul> </li> <li>・「②取引番号絞込条件」コンボボックスの値を変更 <ul style="list-style-type: none"> <li>「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更した取引番号絞込条件で『取引番号』コンボボックスを絞込みます</li> <li>「いいえ」選択 ⇒ 『取引番号』コンボボックスの絞込を行わずに編集画面に戻ります</li> </ul> </li> <li>・次へ・前へボタンを押す <ul style="list-style-type: none"> <li>「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、次・前の取引番号の情報を表示します</li> <li>「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります</li> </ul> </li> <li>・閉じるボタンを押す <ul style="list-style-type: none"> <li>「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄して当画面を終了し、受注・出荷業務メニュー画面に戻ります</li> <li>「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります</li> </ul> </li> </ul>
2	警告	リスト内に該当のデータはありません	<p>『取引番号』コンボボックス内に存在しない取引番号を入力後、「Enterキー」を押下すると、 「リスト内に該当のデータはありません」とメッセージ表示します</p> <p>※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力した取引番号が存在しない ⇒ 存在する取引番号を指定してください</li> <li>・取引番号絞込条件を指定しているため ⇒ 取引番号絞込条件を再度指定し、取引番号を入力してください</li> </ul>
3	警告	該当データは出荷確定済データです	<p>[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行った取引番号のデータを 当該画面より開いた時に、「該当データは出荷確定済データです」とメッセージ表示します</p> <p>メッセージ表示後、数量等を訂正することも出来ませんが、『保存』ボタンによって訂正を保存すると 訂正した値の保存と同時に、該当の取引番号のデータを出荷未確定の状態に戻しますので、 再度、[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行ってください</p>

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

◆明細表示

SKUコード	JANコード	発注日	取引番号	明細行番号	DIVコード	原単価	入数	発注単位数	出荷原価金額
商品名		最終納品日	最終納品先	陳列場所コード	SDEPTコード	売単価	発注数量	出荷数量	出荷売価金額
カラー	サイズ	直接納品日	直接納品先	カテゴリー	商品区分	発注区分	欠品数量	欠品区分	伝票区分
7777001	04909606000000	20130910	21111111	1	9999	100.00	12	1	1,200
ダイエー商品001		20130912	02840831:碑文谷083111		8888	150	120	120	1,800
0:	0:	20130912	25620101:厚木R602K消耗品		01:定番	01:本部(計画)発	00		01:発注仕入
7777001	04909606000000	20130911	22111111	1	9999	100.00	12	1	1,200
ダイエー商品001		20130912	02840511:碑文谷00000000000000		8888	150	120	120	1,800
0:	0:	20130912	02840511:碑文谷00		01:定番	02:店舗(追加)発	00		01:発注仕入
7777001	04909606000000	20130911	23111111	1	9999	100.00	12	1	1,200
ダイエー商品001		20130912	02390531:横浜西053104		8888	150	120	120	1,800
0:	0:	20130912	25620101:厚木R602K消耗品		01:定番	02:店舗(追加)発	00		01:発注仕入

①メニューボタン

③絞込条件

④商品別一覧

⑥全行一括入力

画面操作方法

◆ 出荷数量等の訂正を行う

- ① 『発注者商品コード』コンボボックスで訂正対象の発注者商品コードを入力・選択します
- ② 『出荷数量』の訂正を行います
- ③ 訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『発注者商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②発注者商品コード絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
発注者商品コードコンボボックス ※②発注者商品コード	・『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『発注者商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した発注者商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
発注者商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・発注者商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『発注者商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『発注者商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された発注者商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
明細表示切替ボタン ※④商品別一覧	・「⑤明細切替部」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ※『明細表示切替』ボタンの押された状態は保持し、次回画面表示時にその状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量/重量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ</li> <li>※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります</li> <li>※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します</li> </ul>
---------	---

表示並び順	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日 ※③絞込条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	商品別一覧 ※④商品別一覧	取引番号>明細番号

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	<p>出荷数量に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます</p> <p>《画面表示項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注単位数 = (出荷数量 ÷ 発注単位) の小数部切上</li> <li>・欠品数量 = 発注数量 - 出荷数量</li> <li>※発注数量 - 出荷数量 &lt; 0 となる場合は、欠品数量 = 0 とします</li> <li>・出荷原価金額 = (出荷数量 × 原単価) の小数部四捨五入</li> <li>・出荷売価金額 = (出荷数量 × 売単価) の小数部四捨五入</li> <li>・数量合計 = 出荷数量合計 の小数部四捨五入</li> <li>・原価金額合計 = 出荷原価金額合計</li> <li>・売価金額合計 = 出荷売価金額合計</li> </ul> <p>《画面非表示項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注単位数合計 = 発注単位数の合計</li> <li>・欠品数量(発注単位数) = 発注数量(発注単位数) - 出荷数量(発注単位数)</li> <li>※発注数量 - 出荷数量 &lt; 0 となる場合は、欠品数量(発注単位数) = 0 とします</li> </ul>
------	------------------	---

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注商品	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			入力・選択	○	半角数値のみ 必須チェック	
2	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
4	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字	13/20			選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			選択			
7	④商品一覧	SKUコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
8	④商品一覧	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
10	④商品一覧	カラー	カラーコード/ カラー名称	半角文字/ 全角文字	10/20			不可			
11	④商品一覧	サイズ	サイズコード/ サイズ名称	半角文字/ 全角文字	10/30			不可			
12	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
15	④商品一覧	取引番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10			不可			
16	④商品一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字	13/20			不可			
17	④商品一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字	13/20			不可			
18	④商品一覧	明細行番号	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
19	④商品一覧	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			不可			
20	④商品一覧	カテゴリー	陳列場所名称カナ/ 陳列場所名称	半角文字/ 全角文字	20/20			不可			
21	④商品一覧	DIVコード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
22	④商品一覧	SDEPTコード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
23	④商品一覧	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01: 定番 02: 準特化(中目) 03: 特売(チラシ)
24	④商品一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
26	④商品一覧	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01: 本部(計画)発注 02: 店舗(追加)発注 03: センター発注 04: 客注 05: 要望発注 06: 初回発注 07: ギフト発注
27	④商品一覧	入数	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
28	④商品一覧	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			

30	④商品一覧	発注単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
31	④商品一覧	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
32	④商品一覧	欠品区分	欠品区分	半角文字	2			選択			以下に従い表示 00: 欠品なし 11: マスターメンテミス(小売責) 12: 発注ミス(小売責) 21: 納入者品切(取引先責) 22: メーカー品切(取引先責)
33	④商品一覧	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
34	④商品一覧	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
35	④商品一覧	伝票区分	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 NN: その他、小売独自コード

合計表示											
36	④商品一覧	数量合計	該当商品の数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
37	④商品一覧	重量合計	該当商品の重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9,999	不可			
38	④商品一覧	原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更						不可			
画面非表示項目											
40	画面非表示	売価金額合計	売価金額合計	数値	10			不可			保存時に自動計算される
41	画面非表示	発注単位数量合計	発注単位数量合計	数値	6			不可			保存時に自動計算される
42	画面非表示	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)	数値	6	1		不可			保存時に自動計算される

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

選択	最終納品日	直接納品日	発注日	最終納品先	直接納品先	セパ-納品番号	取引番号	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	4444444444	22111111	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	5555555555	22111120	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	6666666666	22111138	24	2,400	3,600
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	7777777777	23111111	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	8888888888	23111120	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130911	02390531:横浜西	25620101:厚木RI	9999999999	23111138	24	2,400	3,600
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	1111111111	21111111	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	2222222222	21111120	108	10,800	16,200
<input type="checkbox"/>	20130912	20130912	20130910	02840831:碑文谷	25620101:厚木RI	3333333333	21111138	24	2,400	3,600

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ① 『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します  
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ② 確定を行うデータにチェックを付けます
- ③ 『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ① 『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します  
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ② 確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③ 『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・『出荷確定済&出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ・『出荷確定済&出荷未送信』がない時、または出荷データを利用しない場合は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します</li> <li>※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします</li> <li>※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能な状態にします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います</li> <li>※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です</li> <li>※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います</li> <li>ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	---

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	最終納品先納品日 > 直接納品先納品日 > 発注日 > 取引番号
	最終納品日 ※③絞込条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品日 ※③絞込条件	直接納品先納品日(降順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)

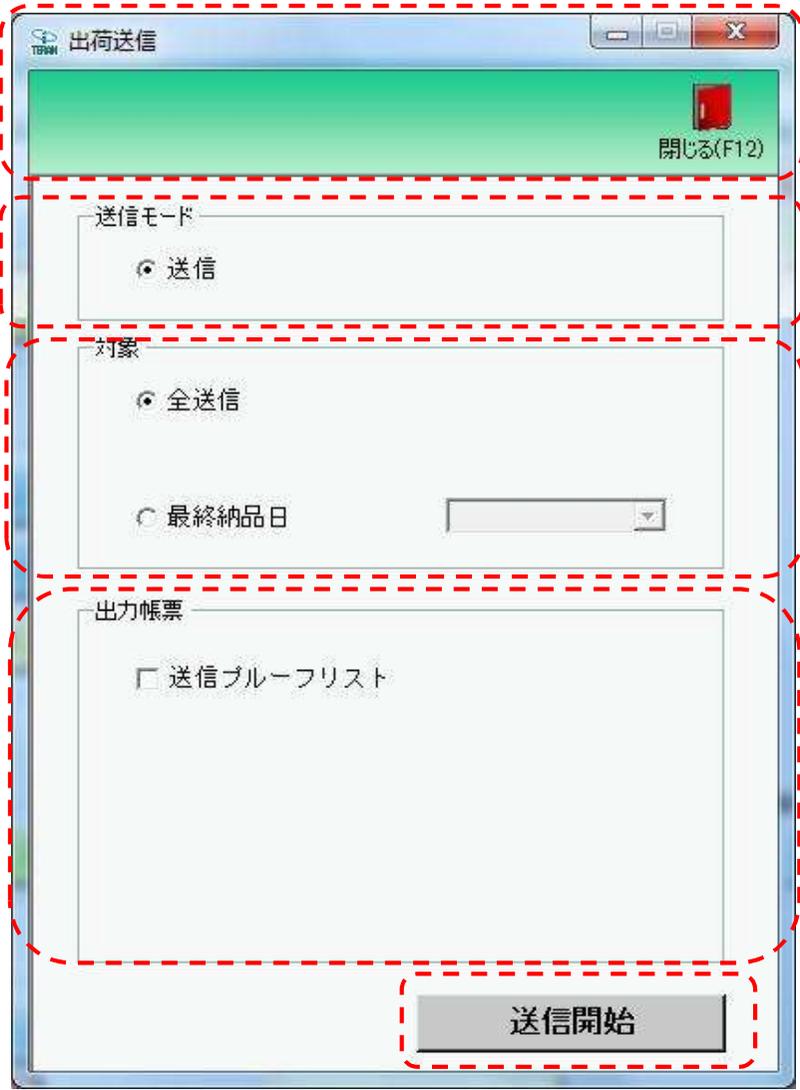
画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
3	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
4	③絞込条件	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	最終納品日	最終納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	直接納品日	直接納品先納品日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	発注日	発注日	半角文字	8		YYYYMMDD	不可			
9	④明細一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
10	④明細一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
11	④明細一覧	センター納品番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可	○	10桁以外不可	※取引番号訂正画面、出荷確定ファイル入力画面でセンター納品書番号を入力しておく必要あり
12	④明細一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
13	④明細一覧	数量合計	出荷数量合計	数値	6		ZZZ.ZZ9	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細一覧	売価金額合計	出荷売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 出荷送信(出荷伝票タイプ)

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②送信モード

③対象

④出力帳票

⑤送信開始

画面名 出荷送信(出荷伝票タイプ)

#### 画面操作方法

- ◆ 出荷梱包データを送信する
  - ①.送信対象を指定します
  - ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
  - ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名	出荷送信(出荷伝票タイプ)
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
メニューボタン ※①メニューボタン	初期表示状態 ・TOP画面で選択した利用会社がテストモードだった場合、赤字で“テストモード”と表示する ※本番モードの時は何も表示しない
送信モード ※②送信モード	初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※③対象	・『③出力条件』内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『訂正後納品年月日』が選択可能な状態
出力帳票 ※④出力帳票	・『④出力帳票』内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします ----- 初期表示状態 ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
送信開始ボタン ※⑤送信開始	・『③対象』で選択した該当出荷確定済データを送信します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷送信(出荷伝票タイプ)
-----	---------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します ・出荷梱包確定済&未送信データ
---------	--

表示並び順	納品日 ※③対象	最終納品先納品日(降順)
-------	-------------	--------------

画面名	出荷送信(出荷伝票タイプ)
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③対象	納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名	出荷送信(出荷伝票タイプ)
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	送信対象データはありませんでした	送信対象のデータが存在しない状態で、『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、「②対象」で指定した条件に該当するデータが既に送信済みであることが想定されます
2	警告	通信設定が行われていません	通信設定が行われていない状態で『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します ※[各種設定]⇒[通信設定]にて通信設定を行ってください
3	警告	【テストデータ】として、出荷データ送信を開始しますよろしいですか？	「テストモード」の状態で、『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します ※本番運用時は、[各種設定]⇒[[テスト区分設定]にて『出荷データ送信モード』を「テストモード」から「本番モード」に変更してから、当該画面より送信を行ってください 一度「テストモード」で送信したデータを再度送信することは出来ませんので、注意してください

画面名 プルーフリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 プルーフリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a dialog box titled 'プルーフリスト出力' (Proof List Output). The window title bar includes '印刷(F5)', 'プレビュー(F6)', and '閉じる(F12)'. The main content is divided into four sections:

- ①メニューボタン**: A green header bar containing icons for printing (印刷(F5)), preview (プレビュー(F6)), and closing (閉じる(F12)).
- ②出力帳票**: A section titled '出力帳票' (Output Invoice) with two radio button options: '受注受信 プルーフリスト' (Order Receipt Proof List) and '出荷送信 プルーフリスト' (Shipping Invoice Proof List), with the latter selected.
- ③出力条件**: A section titled '出力条件' (Output Conditions) containing several dropdown menus: '送信日' (Shipping Date), '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), and '直接納品日' (Direct Delivery Date). Each date field is accompanied by a range indicator (~).
- ④対象**: A section titled '対象' (Target) with three radio button options: '未発行' (Not Issued), '再発行' (Re-issue), and '両方' (Both), with '未発行' selected.

画面名 プループリスト出力

## 画面操作方法

- ◆受信/送信プループリストを出力する
  - ①.出力を行う帳票を選択します
  - ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
  - ③.出力対象を指定します
    - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
    - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
    - 両方 :全てのデータを出力対象とします
  - ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します</li> <li>・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます</li> <li>※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します</li> <li>※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
出力帳票 ※②出力帳票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します</li> <li>・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします</li> <li>※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態</li> <li>※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態</li> </ul>
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『店』は「店コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります               <ul style="list-style-type: none"> <li>『受注受信ブルーリスト』選択 ⇒ 『受信日』</li> <li>『出荷送信ブルーリスト』選択 ⇒ 『送信日』</li> </ul> </li> <li>・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です               <ol style="list-style-type: none"> <li>1.“～”の左にあるコンボボックス指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定                   <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> </ul> </li> <li>2.“～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス指定                   <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> </ul> </li> <li>3.“～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定                   <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒全てのデータを出力対象とします</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</li> </ul>

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします</p> <p>※「④対象」は以下のいずれかを選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未発行</li> <li>再発行</li> <li>両方</li> </ul> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態</li> </ul> <p>※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	<p>「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン受信した受注データ</li> </ul> </li> <li>「②出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷送信した全てのデータ</li> </ul> </li> </ol>
---------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	送信日(左) ※③出力条件	送信日時(降順)
	送信日(右) ※③出力条件	送信日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)

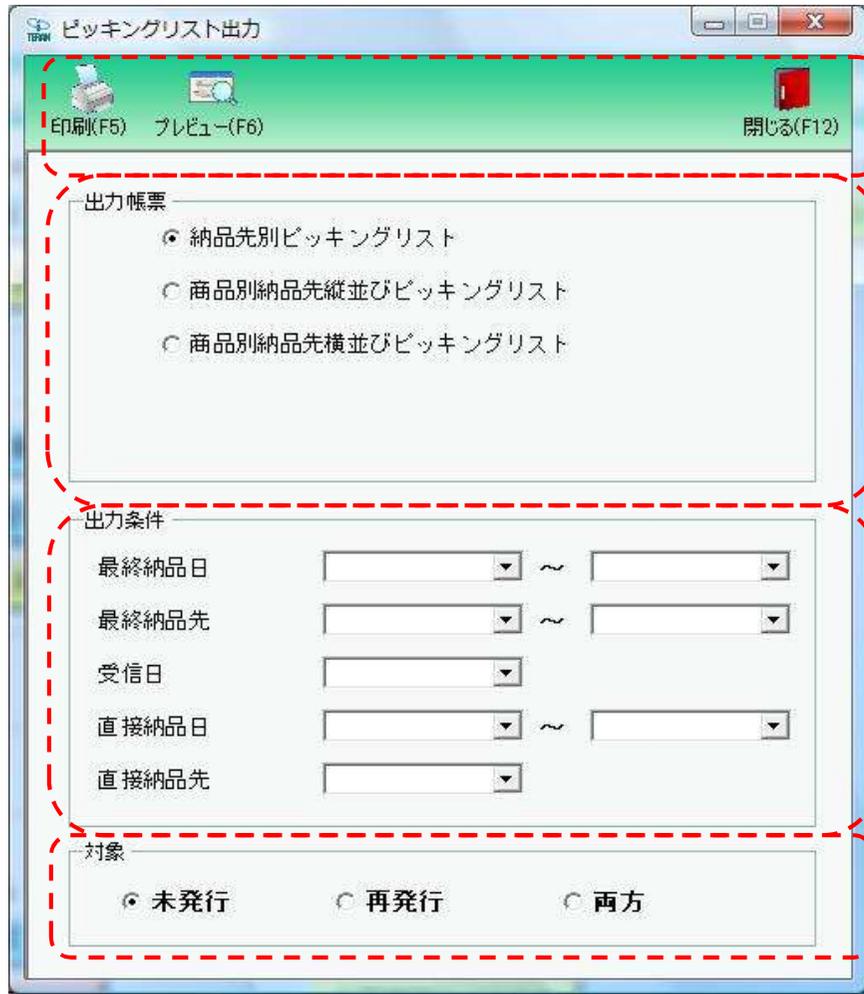
画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日(左)	登録日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	登録日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字	13/20			選択			
7	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
8	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)											
9	③出力条件	送信日(左)	送信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
10	③出力条件	送信日(右)	送信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
11	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
12	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
13	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
14	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字	13/20			選択			
15	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
16	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容 納品先別／商品別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
  - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
  - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
  - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』『商品別納品先横並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします</li> <li>※「④対象」は以下のいずれかを選択します               <ul style="list-style-type: none"> <li>未発行</li> <li>再発行</li> <li>両方</li> </ul> </li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態</li> <li>※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</li> </ul>

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
---------	--

表示並び順	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先(左) ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	最終納品先(右) ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先(左)	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	最終納品先(右)	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	受信日	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	最終納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	最終納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
8	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票、納品明細書、センター納品書、個口納品書の出力を行います

画面レイアウト

【仕入伝票(ターンアラウンド2型)】

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票、バーコード読取り表の出力を行います

画面レイアウト

【納品明細書】

納品リスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

- 仕入伝票 (ターンアラウンド2型)
- 納品明細書
- センター納品書 (非冷)
- センター納品書 (要冷)
- 個口納品書 (出荷梱包専用)

出力条件

最終納品日 [ ] ~ [ ]

最終納品先 [ ]

受信日 [ ]

直接納品先 [ ]

センター納品書番号 [ ] ~ [ ]

対象

- 未発行
- 再発行
- 両方

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票、バーコード読取り表の出力を行います

画面レイアウト

【センター納品明細書(非冷)】

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票、バーコード読取り表の出力を行います

画面レイアウト

【センター納品明細書(要冷)】

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面操作方法

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
  - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
  - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
  - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『仕入伝票(ターンアラウンド2型)』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『仕入伝票(ターンアラウンド2型)』『納品明細書』『センター納品書』『個口納品書』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします</p> <p>※「④対象」は以下のいずれかを選択します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未発行</li> <li>再発行</li> <li>両方</li> </ul> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態</li> </ul> <p>※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信したデータ	
表示並び順 ※仕入伝票	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	表示並び順 ※納品明細書	最終納品日(左) ※③出力条件
最終納品日(右) ※③出力条件		最終納品先納品日(降順)
最終納品先 ※③出力条件		最終納品先コード(昇順)
受信日 ※③出力条件		受信日(降順)
直接納品先 ※③出力条件		直接納品先コード(昇順)
表示並び順 ※センター納品書 非冷/要冷	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	受信日 ※③出力条件	受信日(降順)
	便No ※③出力条件	便No(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
<b>仕入伝票(ターンアラウンド2型)</b>											
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
7	③出力条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	
8	③出力条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	
<b>納品明細書</b>											
1	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	
7	③出力条件	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	
<b>センター納品書(非冷/要冷)</b>											
1	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	便No	便No	半角文字	2			選択			以下に従い出力 00:無指定 01~09:1便~9便 11:プロパー便 12:エンド便
6	③出力条件	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	
7	③出力条件	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			入力		半角数字のみ	

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a dialog box titled '受注データファイル出力' (Order Data File Output). It features a green header bar with a red close button and the text '閉じる(F12)'. Below the header, there are three main sections: 1. '出力ファイル形式' (Output File Format) with radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). 2. '出力条件' (Output Conditions) with dropdown menus for '受信日' (Reception Date), '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), '直接納品先' (Direct Delivery Destination), and '直接納品日' (Direct Delivery Date). 3. '出力ファイルパス' (Output File Path) with a text input field and a '参照' (Reference) button. At the bottom right, there is a large '出力処理開始' (Start Output Processing) button. Red dashed boxes and arrows on the right side of the dialog point to these five elements, labeled ① through ⑤.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面操作方法

◆受注データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います</li> <li>・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います</li> <li>・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 ※③出力条件	登録日時(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日	登録日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定／送信データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名 出荷確定データファイル出力

#### 画面操作方法

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・『③出力条件』内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・『②ファイル形式』『③出力条件』『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います</li> <li>・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います</li> <li>・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	<p>「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷確定したデータ</li> <li>・出荷送信したデータ</li> </ul> <p>※出荷未確定のデータは対象外になります</p>
--------------------	--

表示並び順	確定日 ※③出力条件	出荷確定日(降順)
	最終納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	直接納品日(左) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※③出力条件	直接納品先納品日(降順)

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日	出荷確定した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	③出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷データの外部ファイル入力を行うことで、数量等訂正、出荷確定処理を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名 出荷確定データファイル入力

#### 画面操作方法

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います</li> <li>・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力ファイルパスを入力します</li> <li>※ファイルパスは絶対パスで入力してください</li> <li>・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います</li> <li>・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取込済み受注データで、「出荷未送信」のデータ</li> </ul> <p>★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★</p> <p>支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、最終納品先コード 取引番号(発注・返品)、取引明細番号(発注・返品)</p> <p>★ファイル入力は以下の項目を更新対象とします★</p> <p>※以下の項目以外の訂正を行うことはできません</p> <p>取引付属番号、出荷場所GLN、入荷管理用メーカーコード、センター納品書番号、訂正後直接納品先納品日 自由使用欄、自由使用欄半角カナ、原価金額合計、売価金額合計、税額合計金額、数量合計 発注単位数量合計、取引付属明細番号、原価金額、売価金額、税額、出荷数量(バラ) 出荷数量(発注単位数)、欠品数量(バラ)、欠品数量(発注単位数)、欠品区分 出荷重量、重量合計</p> <p>◆「新規受注データ」「取込済み受注データ」の判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規受注データ”、</li> <li>キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み受注データと判断します</li> </ul>
-----------------	--

表示並び順		

<b>画面名</b>	<b>出荷確定データファイル入力</b>
------------	----------------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入カファイルパス	入カファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 センター納品書番号一括設定画面

画面内容 センター納品書番号が未設定のデータに対し、一括で自動設定します

画面レイアウト

①メニューボタン

②一括設定ボタン

③確認チェックボックス

センター納品書番号一括設定

閉じる(F12)

注意事項 (必ずお読みください)

- 複数拠点でITERANをご利用の場合、センター納品書番号が重複してしまうため当機能は絶対に利用しないでください。
- 既に当機能及び画面・ファイル入力でセンター納品書番号を設定したデータは新たに再設定されませんのでご注意ください。
- 設定後は必ず画面・帳票等でご確認ください。

注意事項を確認しました(チェックするとボタンが押せるようになります)

画面名	センター納品書番号一括設定画面
-----	-----------------

#### 画面操作方法

- ◆センター納品書番号を一括で自動設定する
  - ①.注意事項を確認しチェックボックスにチェックを入れます
  - ②.『センター納品書番号一括設定』ボタンを押下し、センター納品書番号を設定します

画面名	センター納品書番号一括設定画面
-----	-----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
センター納品書番号一括設定ボタン ※②一括設定ボタン	・センター納品書番号が未設定、かつ未確定/確定済(送信済以外)の受注データに対し、以下仕様でセンター納品書番号を一括自動設定します ◆センター納品(直接納品先コード≠最終納品先コード) 直接納品先コード(前4桁)+最終納品先納品日(MMDD)+連番(2桁) ※連番は取引先コード+枝番単位で採番 ◆店舗直納(直接納品先コード=最終納品先コード) 直接納品先コード(前4桁)+最終納品先納品日(MMDD)+連番(2桁) ※連番は取引先コード+枝番+便No単位で採番 ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態
チェックボックス ※③確認チェックボックス	・チェックボックスにチェックを入れることで「②一括設定ボタン」が押下可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・チェック可能な状態

画面名	センター納品書番号一括設定画面
-----	-----------------

一括設定対象データ	センター納品書番号一括設定対象データは以下になります ・「出荷未確定」「出荷確定済」の受注データ
-----------	---

表示並び順		

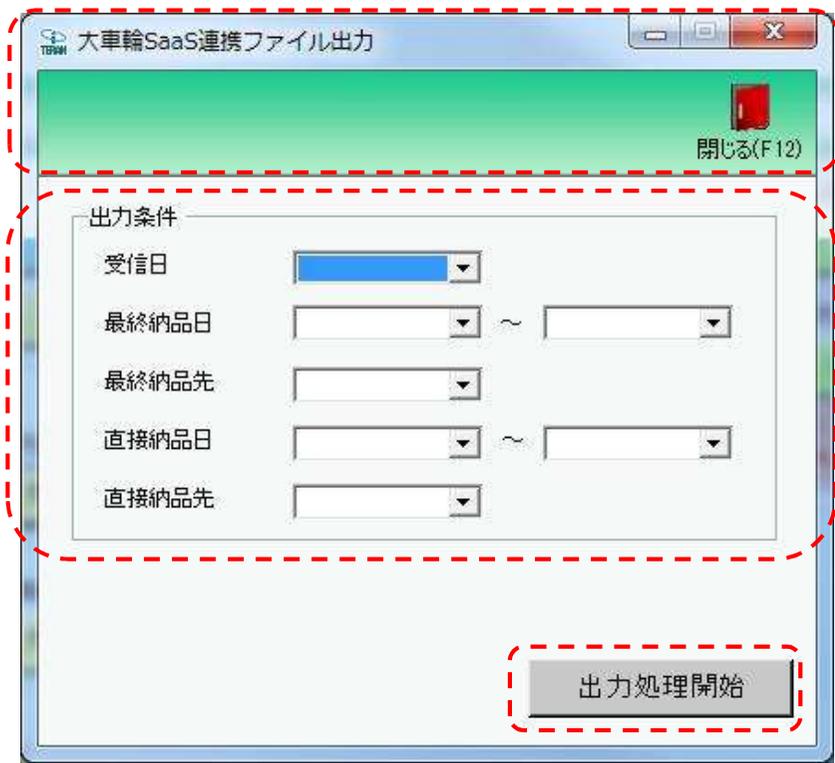
画面名	センター納品書番号一括設定画面
-----	-----------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1											
2											
3											
4											
5											

画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

画面内容 大車輪SaaS連携用ファイル(出荷予定データファイル)の出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力条件

③出力処理開始

画面名 大車輪SaaS連携ファイル出力

#### 画面操作方法

- ◆大車輪SaaS連携用のデータ(出荷予定データ)をファイル出力する
  - ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
  - ②.出力条件の指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
出力条件 ※②出力条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます</li> <li>※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います</li> <li>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. “～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします</li> <li>2. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします</li> <li>3. “～”の左にあるコンボボックス未指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします</li> </ol> </li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</li> </ul>
出力開始ボタン ※③出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②出力条件」にて指定した条件でファイル出力を行います</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>

画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ
--------------------	--

表示並び順	受信日 ※②出力条件	受信日(降順)
	最終納品日(左) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品日(右) ※②出力条件	最終納品先納品日(降順)
	最終納品先 ※②出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品日(左) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品日(右) ※②出力条件	直接納品先納品日(降順)
	直接納品先 ※②出力条件	直接納品先コード(昇順)

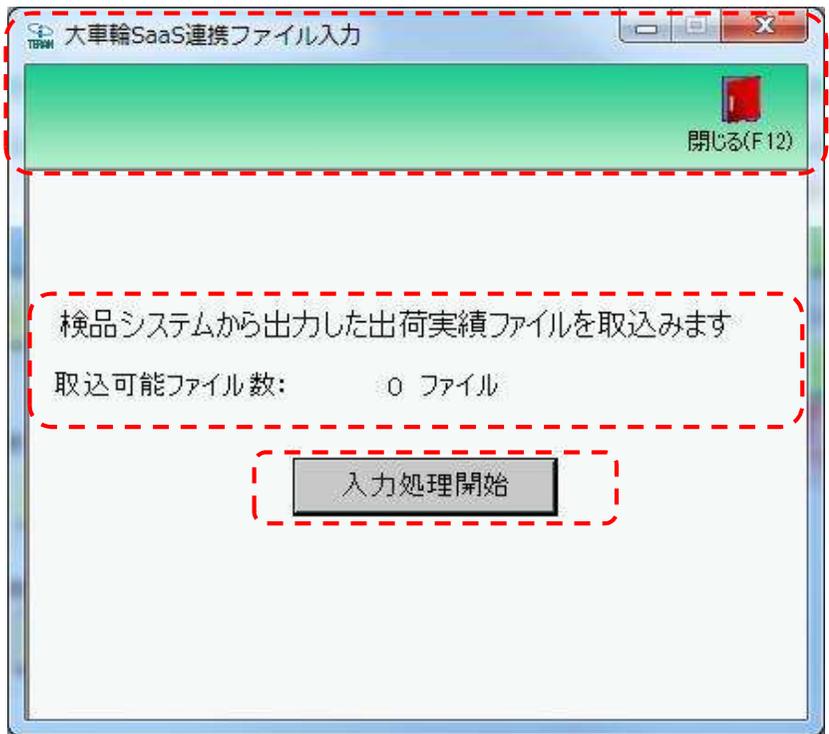
画面名	大車輪SaaS連携ファイル出力
-----	-----------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②出力条件	受信日	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	②出力条件	最終納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	②出力条件	最終納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	②出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
5	②出力条件	直接納品日(左)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
6	②出力条件	直接納品日(右)	直接納品先納品日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	②出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			

画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

画面内容 大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)ファイルの入力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②入力ファイル数

③入力処理開始

画面名 大車輪SaaS連携ファイル入力

## 画面操作方法

- ◆大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)をファイル入力する
  - ①『入力処理開始』ボタンを押すことで大車輪から出力した出荷実績ファイルの入力が開始されます

画面名	大車輪SaaS連携ファイル入力
-----	-----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル数 ※②入力ファイル数	・入力ファイル数を表示します
入力処理開始ボタン ※③入力処理開始	・ファイル入力を行います ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	大車輪SaaS連携ファイル入力
-----	-----------------

ファイル入力対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・大車輪SaaS連携データ(出荷実績データ)
-------------	---

表示並び順	
-------	--

画面名	大車輪SaaS連携ファイル入力
-----	-----------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	

画面名 受領一覧画面

画面内容 受信した受領、返品データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

詳細	データ種	計上日	最終納品日	取引番号	仕入-納品番号	最終納品先	直接納品先	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	0:受領	20130912	20130912	21111111	2562091201	02840831:碑文谷	25620000:厚木R	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	21111120	2562091201	02840831:碑文谷	25620000:厚木R	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	21111138	2562091201	02840831:碑文谷	25620000:厚木R	12	1,200	1,800
詳細	0:受領	20130912	20130912	22111111	0284091201	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	22111120	0284091201	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	22111138	0284091201	02840511:碑文谷	02840511:碑文谷	12	1,200	1,800
詳細	0:受領	20130912	20130912	23111111	2562091201	02390531:横浜西	25620101:厚木R	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	23111120	2562091201	02390531:横浜西	25620101:厚木R	108	10,800	16,200
詳細	0:受領	20130912	20130912	23111138	2562091201	02390531:横浜西	25620101:厚木R	12	1,200	1,800

①メニューボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

画面名 受領一覧画面

## 画面操作方法

- ◆ 受領データ、受領訂正データ、返品データを確認する
  - ① 『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
  - ② 『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
  - ③ 「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
  - ④ 『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名	受領一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します</li> <li>※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします</li> <li>※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします</li> <li>2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします</li> <li>3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示</li> <li>・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態</li> <li>・『検索』ボタン押下可能の状態</li> </ul>
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます</li> <li>※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です</li> <li>※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称カナ」となっているコンボボックスでは、「コード:名称カナ」で重複判断を行います</li> <li>ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称カナ」のデータのみを表示することはできません</li> <li>★取引番号コンボボックスについて</li> <li>・データ種によって、取引番号コンボボックスに表示される項目が異なります</li> <li>受領 ⇒ 取引番号</li> <li>返品 ⇒ 取引番号</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示、入力不可の状態</li> </ul>

確認一覧  
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
- ・「詳細」ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます
  - 受領データ ⇒ 受領明細画面
  - 返品データ ⇒ 返品明細画面

★取引番号テキストボックスについて

- ・データ種によって、取引番号テキストボックスに表示される項目が異なります
  - 受領 ⇒ 取引番号
  - 返品 ⇒ 取引番号

初期表示状態

- ・全項目データ非表示

画面名	受領一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	計上日>最終納品先納品日>取引番号>データ種
	データ種 ※③絞込条件	データ種(昇順) ※「0:受領」>「2:返品」の順
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	直接納品先 ※③絞込条件	直接納品先コード(昇順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)

画面名	受領一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:受領 1:受領訂正 2:返品
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字	13/20			選択			
7	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」「2:返品」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:受領 2:返品
9	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
11	④確認一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
12	④確認一覧	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可			
13	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
14	④確認一覧	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
15	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

②取引番号

取引番号  
21111111

取引情報

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	税区分	枝番
最終納品先名称	直接納品先名称	計上部署名称	カテゴリー	通過在庫区分	発注者名称	取引付属番号	税率	出荷先コード
02840511	02840511	02840511	0000000000000	01:店舗直納	30708800	30708800	02:原価外税売価内利	01
碑文谷店	碑文谷店		0:0	00:無指定	(株)ダイエー		8.0	
DIVコード	発注日	最終納品日	販促開始日	便No.	商品区分	伝票区分	セラー納品書番号	自由使用欄A
SDEPTコード	直接納品日	計上日	販促終了日	納品区分	発注区分	自由使用欄		
9999	20191001	20191002		01:1便	02:店舗(追加)発注	01:発注仕入	0284091201	
8888	20191002	20191002		00:無指定	01:定番			

取引明細情報

発注者商品コード	SKUコード	JANコード	行	カラー	入数	発注単位数	出荷単位数	受領単位数	原単価	受領原価金額	訂正区分
商品名				サイズ	発注荷姿コード	発注数量	出荷数量	受領数量	売単価	受領売価金額	
4909606000000	7777001	04909606000000	1	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品001				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	
4909606000017	7777002	04909606000017	2	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品002				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	
4909606000024	7777003	04909606000024	3	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品003				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	
4909606000031	7777004	04909606000031	4	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品004				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	
4909606000048	7777005	04909606000048	5	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品005				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	
4909606000055	7777006	04909606000055	6	0:	12	1	1	1	100.00	1,200	00:訂正なし
ダイエー商品006				0:	03:ケース	12.0	12.0	12.0	150	1,800	

数量合計 108 重量合計 0.000 原価金額合計 10,800 売価金額合計 16,200

①メニューボタン

③取引情報

④取引明細

画面名 受領明細画面

## 画面操作方法

- ◆ 受領データを確認する
  - ①.[受領一覧]画面で選択した「取引番号」の受領データを確認します

画面名	受領明細画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・『④取引明細』に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細 ※④取引明細	初期表示状態 ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します

画面名	受領明細画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ
---------	----------------------------------

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領明細画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	最終納品先名称	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	直接納品先名称	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名称	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			不可			
9	③取引情報	カテゴリー	陳列場所名称カナ/ 陳列場所名称	半角文字/ 全角文字	20/20			不可			
10	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品
11	③取引情報	通過在庫区分	通過在庫区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
12	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
14	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
15	③取引情報	取引付属番号	取引付属番号	半角文字	10			不可			
16	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税内税 03:非課税 04:不課税
17	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
18	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
19	③取引情報	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			不可			
20	③取引情報	DIVコード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
21	③取引情報	SDEPTコード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
22	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
23	③取引情報	直接納品日	直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
24	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
25	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
26	③取引情報	販促開始日	販促開始日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
27	③取引情報	販促終了日	販促終了日	日付	8		YYYYMMDD	不可			

No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
28	③取引情報	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01~09:1便~9便 11:プロパー便 12:エンド便
29	③取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
30	③取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
31	③取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
32	③取引情報	伝票区分	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 NN:その他、小売独自コード
33	③取引情報	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可			
34	③取引情報	自由使用欄カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
35	③取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
36	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
37	④取引明細	SKUコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
38	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
39	④取引明細	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
40	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
41	④取引明細	カラー	カラーコード/ カラー名称	半角文字/ 全角文字	10/20			不可			
42	④取引明細	サイズ	サイズコード/ サイズ名称	半角文字/ 全角文字	10/30			不可			
43	④取引明細	入数	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
44	④取引明細	発注荷姿コード	発注荷姿コード	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:バラ 02:ボール 03:ケース 04:パレット 05:バンドル
45	④取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
46	④取引明細	発注単位数	発注数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
47	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
48	④取引明細	出荷単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
49	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
50	④取引明細	受領単位数	受領数量(発注単位数)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
51	④取引明細	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
52	④取引明細	売単価	売単価	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
53	④取引明細	受領原価金額	原価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
54	④取引明細	受領売価金額	売価金額	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
55	④取引明細	訂正区分	訂正区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:訂正なし 01:商品違い(取引先責) 02:価格違い(取引先責) 03:誤仕分け(取引先責) 04:汚破損(取引先責) 05:遅納品(取引先責) 06:鮮度基準外(取引先責) 07:数量不足(取引先責) 08:数量過多(取引先責) 09:その他(小売責)
合計表示											
56	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
57	④取引明細	重量合計	重量合計	数値	10	3	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9.999	不可			
58	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
59	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を一覧画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	商品区分	発注区分	出荷数量計	受領数量計	出荷原価金計	受領原価金計	差異区分
詳細	21111111	20130912	02840831:碑文谷	01:定番	01:本部(計画)発:	108	108	10,800	10,800	0:一致
詳細	21111120	20130912	02840831:碑文谷	01:定番	01:本部(計画)発:	0	108	0	10,800	2:受領のみ
詳細	21111138	20130912	02840831:碑文谷	03:特売(チラシ)	01:本部(計画)発:	0	12	0	1,200	2:受領のみ
詳細	22111111	20130912	02840511:碑文谷	01:定番	02:店舗(追加)発:	108	108	10,800	10,800	0:一致
詳細	22111120	20130912	02840511:碑文谷	01:定番	02:店舗(追加)発:	108	108	10,800	10,800	0:一致
詳細	22111138	20130912	02840511:碑文谷	03:特売(チラシ)	02:店舗(追加)発:	24	12	2,400	1,200	9:差異あり
詳細	23111111	20130912	02390531:横浜西	01:定番	02:店舗(追加)発:	0	108	0	10,800	2:受領のみ
詳細	23111120	20130912	02390531:横浜西	01:定番	02:店舗(追加)発:	108	108	10,800	10,800	0:一致
詳細	23111138	20130912	02390531:横浜西	03:特売(チラシ)	02:店舗(追加)発:	24	12	2,400	1,200	9:差異あり

画面名 受領差異確認一覧画面

## 画面操作方法

◆ 出荷データ、受領データ、返品データの差異を確認する

- ① 『対象期間』に表示対象の計上日を入力します
- ② 『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③ 「受領一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④ 『詳細』ボタンを押すことで、受領返品差異確認明細画面を開きます

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象期間」の『計上日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します</li> <li>※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします</li> <li>※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します</li> <li>・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります</li> <li>※『計上日』に入力した値は保持します</li> <li>・出荷データには「計上日」項目がないため、「最終納品日」で検索を行います</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能の状態</li> </ul>
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です</li> <li>1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします</li> <li>2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします</li> <li>3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・左右の『計上日』テキストボックスにシステム日付を表示</li> <li>・『計上日』テキストボックスが入力可能な状態</li> <li>・『検索』ボタン押下可能の状態</li> </ul>
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込ます</li> <li>※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です</li> <li>※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません</li> <li>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</li> <li>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います</li> <li>ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません</li> <li>・出荷データには「計上日」項目がないため、「最終納品日」で検索を行います</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目データ非表示、入力不可の状態</li> </ul>

差異確認一覧  
※④確認一覧

- ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します
  - ・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領/返品明細画面を開きます
  - ・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します
    - ★キー項目
      - 出荷データ：「取引先コード」「取引番号」「最終納品日」「商品区分」「発注区分」
      - 受領データ：「取引先コード」「取引番号」「計上日」「商品区分」「発注区分」
    - ★対象データ種
      - 出荷データ(送信済)、受領データ
      - ※受領データは上記キーによってサマリーした結果を画面に表示します
        - ・受領データはプラスとしてサマリーします
        - (受領データは、数量等の数値項目は全てプラスでデータベースに格納されています)
    - ★差異区分種類
      - ※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとし、受領は受領データをサマリーした結果を指すものとします
- 0:一致 : 出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」が全て一致している状態  
⇒全項目黒字で表示します  
【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】  
出荷 = 受領
- 1:出荷のみ : 出荷データに対する受領データが存在しない状態  
⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します  
【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】  
出荷あり、受領なし
- 2:受領のみ : 受領データに対する出荷データが存在しない状態  
⇒受領データ項目は全て赤字で表示します  
【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】  
出荷なし、受領あり
- 4:差異あり : 出荷データと受領データの「数量合計」「原価金額合計」の合計値のいずれかが異なっている状態  
⇒差異がある項目を赤字で表示します  
【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】  
出荷 ≠ 受領

-----  
初期表示状態

・全項目データ非表示

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります <ul style="list-style-type: none"> <li>・送信済み出荷データ</li> <li>・受領データ</li> <li>・返品データ</li> </ul>
---------	--

表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	取引番号＞計上日＞最終納品先
	取引番号 ※③絞込条件	取引番号(昇順)
	計上日 ※③絞込条件	計上日(降順)
	最終納品先 ※③絞込条件	最終納品先コード(昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「3:返品のみ」「4:差異あり」の順

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
4	③絞込条件	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				選択			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 4:差異あり
7	④確認一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
8	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
10	④確認一覧	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
11	④確認一覧	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
12	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ.ZZ9	不可			
13	④確認一覧	受領数量計	受領データの数量合計サマリー値	数値	6		ZZZ.ZZ9	不可			
14	④確認一覧	出荷原価金額計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ.ZZ9	不可			
15	④確認一覧	受領原価金額計	受領データの原価金額合計サマリー値	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ.ZZ9	不可			
16	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」で表示する	全角文字				不可			以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 4:差異あり

画面名 受領差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

①メニューボタン

②取引番号

③取引情報

④取引明細

最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	陳列場所コード	納品経路	発注者コード	支払法人コード	取引先コード	枝番
最終納品先名称	直接納品先名称	計上部署名称	カテゴリー	通過在庫区分	発注者名称	取引付属番号	取引先名称	出荷先コード
02840511	02840511	02840511	0000000000000	01:店舗直納	30708800	30708800	000019	01
碑文谷店	碑文谷店	ヒモヤテ	00	00:無指定	(株)ダイエー	35080	ダイエー取引先1	
DIVコード	発注日	最終納品日	販促開始日	便No	商品区分	伝票区分	セクター納品書番号	自由使用欄カ
SDEPTコード	直接納品日	計上日	販促終了日	納品区分	発注区分	自由使用欄		
9999	20130911	20130912		01:1便	03:特売(チラシ)	01:発注仕入	0284091201	
8888	20130912	20130912		00:無指定	02:店舗(追加)発注			

発注者商品コード	SKUコード	JANコード	行	カラー	商品コード区分	発注荷姿コード	入数	出荷数量	受領数量		
商品名				サイズ	出荷原価金額	受領原価金額					
4909606000185	7777019	04909606000185	1	0:	005:EAN(JAN).03:ケース		12	120	120		
ダイエー商品019			0:		1,200	1,200					
4909606000192	7777020	04909606000192	2	0:	005:EAN(JAN).03:ケース		12	120	00		
ダイエー商品020			0:		1,200	0					

出荷数量合計 24 受領数量合計 12 返品数量合計 0 出荷原価金額合計 2,400 受領原価金額合計 1,200 返品原価金額合計 0

画面名 受領差異確認明細画面

## 画面操作方法

- ◆ 出荷データ、受領データの差異を明細画面で確認する
  - ①.[受領差異確認一覧]画面で選択した「取引番号」のデータを確認します

画面名	受領差異確認明細画面
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[受領差異確認一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
取引番号コンボボックス ※②取引番号	・「③取引情報」「④取引明細情報」に『取引番号』コンボボックスで選択された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号の伝票ヘッダデータを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領返品差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、“受領データ”を元に全項目を表示します “受領データ”がない場合は、“出荷データ”を元に全項目を表示します
取引明細情報 ※④取引明細	初期表示状態 ・[受領返品差異確認一覧]画面で選択した取引番号の伝票明細データを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領返品差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します ★表示元データ 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ 「商品名」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、「商品名」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します “受領データ”がない場合は、「商品名」等の各データ共通項目は“出荷データ”を元に表示します ・以下項目に差異がある場合、該当の項目全てを赤字で表示します 出荷数量 ⇔ 受領数量 出荷原価金額 ⇔ 受領原価金額計 出荷数量合計 ⇔ 受領数量合計 出荷原価金額合計 ⇔ 受領原価金額合計

画面名	受領差異確認明細画面
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

画面名	受領差異確認明細画面
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②取引番号	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
2	③取引情報	最終納品先コード	最終納品先コード	半角文字	13			不可			
3	③取引情報	最終納品先名称	最終納品先名称	全角文字	20			不可			
4	③取引情報	直接納品先コード	直接納品先コード	半角文字	13			不可			
5	③取引情報	直接納品先名称	直接納品先名称	全角文字	20			不可			
6	③取引情報	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
7	③取引情報	計上部署名称	計上部署名称カナ	半角文字	20			不可			
8	③取引情報	陳列場所コード	陳列場所コード	半角文字	13			不可			
9	③取引情報	カテゴリー	陳列場所名称カナ/ 陳列場所名称	半角文字/ 全角文字	20/20			不可			
10	③取引情報	納品経路	納品経路	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品
11	③取引情報	通過在庫区分	通過在庫区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
12	③取引情報	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
13	③取引情報	発注者名称	発注者名称	全角文字	20			不可			
14	③取引情報	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
15	③取引情報	取引付属番号	取引付属番号	半角文字	10			不可			
16	③取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
17	③取引情報	取引先名称	取引先名称	全角文字	20			不可			
18	③取引情報	枝番	枝番	半角文字	2			不可			
19	③取引情報	出荷先コード	出荷先コード	半角文字	4			不可			
20	③取引情報	DIVコード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
21	③取引情報	SDEPTコード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
22	③取引情報	発注日	発注日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
23	③取引情報	直接納品日	直接納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
24	③取引情報	最終納品日	最終納品先納品日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
25	③取引情報	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
26	③取引情報	販促開始日	販促開始日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
27	③取引情報	販促終了日	販促終了日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
28	③取引情報	便No	便No	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01~09:1便~9便 11:プロパー便 12:エンド便

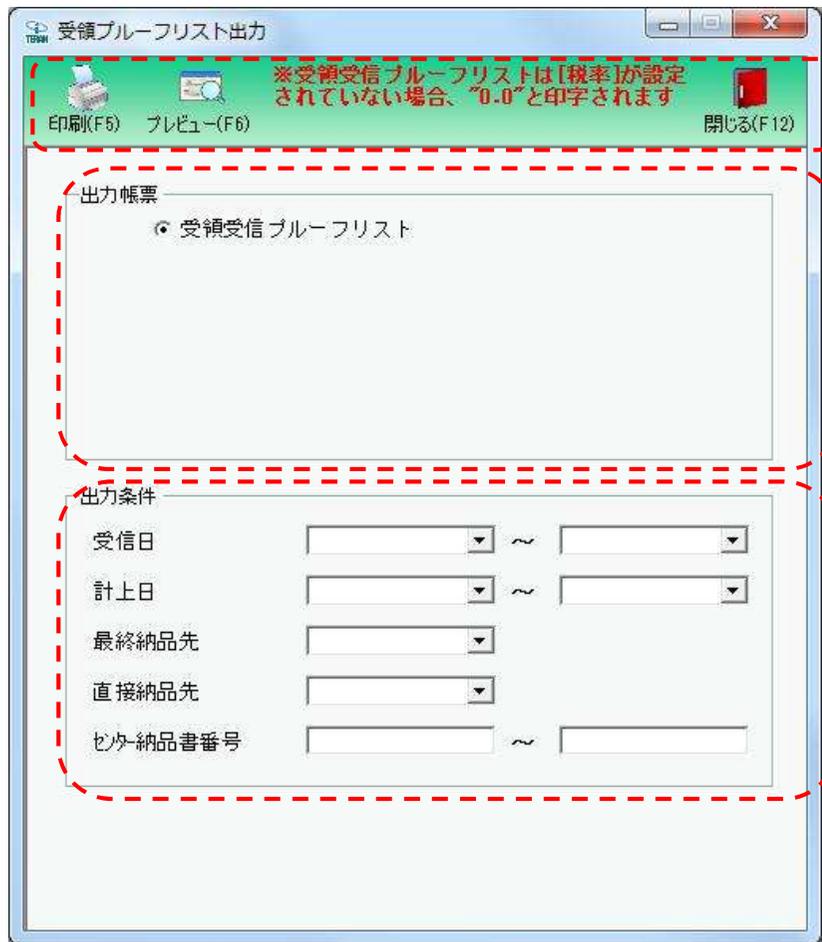
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
29	③取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
30	③取引情報	商品区分	商品区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
31	③取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
32	③取引情報	伝票区分	伝票区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 NN:その他、小売独自コード
33	③取引情報	センター納品書番号	センター納品書番号	半角文字	10			不可			
34	③取引情報	自由使用欄カナ	自由使用欄半角カナ	半角文字	60			不可			
35	③取引情報	自由使用欄	自由使用欄	全角文字	60			不可			
36	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14			不可			
37	④取引明細	SKUコード	商品分類(細)	半角文字	10			不可			
38	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14			不可			
39	④取引明細	商品名	商品名	全角文字	25			不可			
40	④取引明細	行	取引明細番号(発注・返品)	半角文字	4			不可			
41	④取引明細	カラー	カラーコード/ カラー名称	半角文字/ 全角文字	10/20			不可			
42	④取引明細	サイズ	サイズコード/ サイズ名称	半角文字/ 全角文字	10/30			不可			
43	④取引明細	商品コード区分	商品コード区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 004: EAN(JAN)/UCC8桁 005: EAN(JAN)/UCC13桁 006: EAN/UCC14桁(GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 017: 自社コード

No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
44	④取引明細	発注荷姿コード	発注荷姿コード	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:バラ 02:ボール 03:ケース 04:パレット 05:バンドル
45	④取引明細	入数	発注単位	数値	4		Z,ZZ9	不可			
46	④取引明細	出荷原価金額	原価金額(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
47	④取引明細	受領原価金額	原価金額(受領)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
48	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
49	④取引明細	受領数量	受領数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
合計表示											
50	④取引明細	出荷数量合計	数量合計(出荷)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
51	④取引明細	受領数量合計	数量合計(受領)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
52	④取引明細	返品数量合計	数量合計(返品)	数値	6		ZZZ,ZZ9	不可			
53	④取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計(出荷)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
54	④取引明細	受領原価金額合計	原価金額合計(受領)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
55	④取引明細	返品原価金額合計	原価金額合計(返品)	数値	10		Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 プルーフリスト出力

画面内容 受領受信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 プループリスト出力

#### 画面操作方法

- ◆受領、受領訂正、返品受信プループリストを出力する
  - ①.出力を行う帳票を選択します
  - ②.出力条件を入力、選択します
  - ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受領受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受領受信ブルーリスト』『返品受信ブルーリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	プルーフリスト出力
-----	-----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 1.「②出力帳票」にて『受領受信プルーフリスト』選択時 ・受領データ
---------	--

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

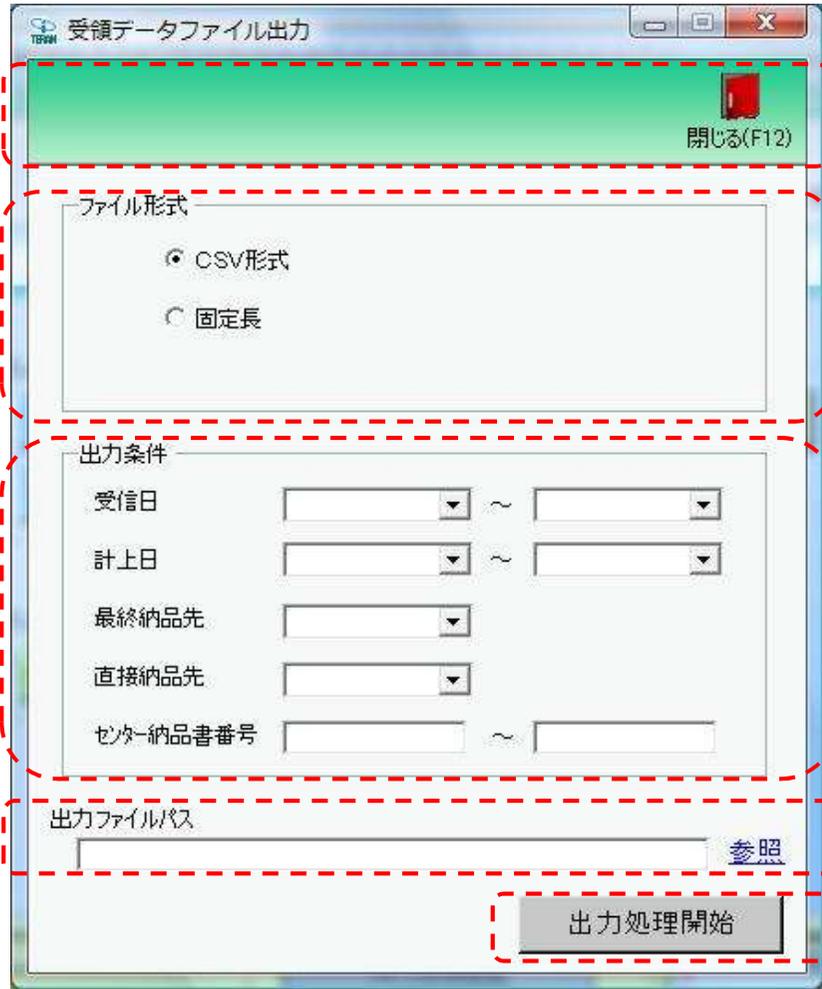
画面名	プルーフリスト出力
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
7	③出力条件	センター納品書番号(左)	センター納品書番号	半角文字	10			入力			
8	③出力条件	センター納品書番号(右)	センター納品書番号	半角文字	10			入力			

画面名 受領データファイル出力

画面内容 受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面操作方法

◆ 受領データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受領/返品業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『店舗』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"><li>・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います</li><li>・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います</li><li>・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</li></ul> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・押下可能な状態</li></ul>

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領データ
--------------------	---

表示並び順	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)
	計上日(左) ※③出力条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※③出力条件	計上日(降順)
	最終納品先 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)
	直接納品先 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	受領データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日(左)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日(右)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			
5	③出力条件	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称カナ	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
7	③出力条件	センター納品書番号(左)	センター納品書番号	半角文字	10			入力			
8	③出力条件	センター納品書番号(右)	センター納品書番号	半角文字	10			入力			
9	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求予定作成

画面内容 請求データ作成、編集、EDI外請求データ作成、編集を行います

画面レイアウト

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9) 納品先マスタ(F10) 支払法人マスタ(F11) 請求予定リスト(F10) 閉じる(F12)

請求サマリ情報

総伝票件数計	総請求金額合計
0	0

支払法人

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	計上部署

請求データ絞込条件

請求フラグ区分: 0:請求対象外 請求内容: 0:未請求データ 計上日: ~ 検索

支払法人: 計上部署: 取引番号: ~ 取得

請求データ一覧

計上日は必ず指定して請求データを作成してください

対象	ED伝票請求		EDI外請求		請求金額	請求区分	支払内容
	請求状態	計上日	取引先コード	支払法人コード			
<input type="checkbox"/>	0:未請求	20131128	111111	30708800	5,000	01:今回請求	1001:仕入明
		21111111	テスト取引先	(株)ダイエー	8.0	01:買掛(商品)	02:原価外税売価
<input type="checkbox"/>	0:未請求	20131128	111111	30708800	10,800	01:今回請求	1001:仕入明
		21111111	テスト取引先	(株)ダイエー	8.0	01:買掛(商品)	02:原価外税売価
<input type="checkbox"/>	0:未請求	20131128	111111	30708800	10,800	01:今回請求	1001:仕入明
		21111120	テスト取引先	(株)ダイエー	8.0	01:買掛(商品)	02:原価外税売価
<input type="checkbox"/>	0:未請求	20131128	111111	30708800	10,800	01:今回請求	1001:仕入明
		21111120	テスト取引先	(株)ダイエー	8.0	01:買掛(商品)	02:原価外税売価

一括してチェックする 一括してチェックを外す

請求対象データを更新

①メニューボタン

②サマリ情報

③絞込条件

④請求一覧

画面レイアウト

請求予定作成

作成(F2) 保存(F4) 取消(F9)
納品先マスタ(F10) 支払法人マスタ(F11)
請求予定リスト(F6)
閉じる(F12)

請求サマリ情報

<b>総伝票件数計</b>	<b>総請求金額合計</b>		
0	0		

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	計上部署

支払法人	伝票件数計	請求金額合計	一覧

請求データ絞込条件

請求フラグ区分 0請求対象外 請求内容 0未請求データ 計上日   ~    手動検索 検索

支払法人   計上部署   取引番号   ~   取得

請求データ一覧

計上日は必ず指定して請求データを作成してください

ED請求		EDI外請求								
対象	請求状態	計上日	取引先コード	支払法人コード	発注者コード	計上部署コード	請求金額	請求区分	支払内容	削除
		取引番号	取引先名	支払法人名	発注者名	計上部署名	税率	未払買掛区分	税区分	削除
<input type="checkbox"/>										

一括してチェックする
一括してチェックを外す

追加する請求データの取引番号が6桁の場合は先頭に"00"をつけた8桁を入力してください。  
 8桁の場合は先頭1桁、末尾1桁を除いた6桁の先頭に"00"をつけた8桁を入力してください。  
 例) "123456"の場合は"00123456"を入力。"12345678"の場合は"00234567"を入力。

行追加

請求対象データを更新

画面操作方法

◆請求データを作成する

- ①『作成』ボタンを押します
- ②.EDI(オンライン)データの請求データを作成します
  - 1.EDI(オンライン)データから請求データを作成する場合は、「請求データ絞込条件」でEDIデータを絞り込みます
  - 2.「請求データ一覧」に表示された一覧から請求データに含めるデータにチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ③.EDI外(非オンライン)データの請求データを作成します
  - 1.EDI外(非オンライン)データから請求データを作成する場合は、「EDI外請求」ボタンを押下し、「請求データ一覧」画面を切り替えます
  - 2.作成する請求データを一覧に直接入力し、該当データを請求データに含める場合はチェックをして『請求対象データを更新』ボタンを、除外する場合はチェックを外し『請求対象データを更新』ボタンを押します
- ④.『保存』ボタンを押し、作成した請求データを保存します

◆請求予定リストを印刷する

- ①『請求予定リスト』ボタンを押し、プレビュー画面を表示します
- ②.プレビュー画面内にある『印刷』ボタンを押すことによって、請求予定リストを印刷することができます

画面名	請求予定作成
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
作成ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求予定データの作成を開始します</li> <li>当ボタンを押下することによって、画面を以下の状態にします</li> <li>作成ボタン ⇒ 押下不可な状態</li> <li>保存ボタン ⇒ 押下可能な状態</li> <li>取消ボタン ⇒ 押下可能な状態</li> <li>納品先マスタボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません</li> <li>支払法人マスタボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません</li> <li>請求予定リストボタン ⇒ 押下不可な状態</li> <li>閉じるボタン ⇒ 押下可能な状態 ※変わりません</li> <li>「②サマリ情報」 ⇒ 既に請求対象データに追加されているデータのサマリ情報を表示</li> <li>「③絞込条件」 ⇒ 選択可能な状態</li> <li>「④請求一覧」 ⇒ 「③絞込条件」で選択されている条件に見合ったデータを表示</li> <li>※EDI請求ボタンが押された状態の画面になります</li> <li>※請求対象に既に追加されているデータにはチェックを、追加されていないデータはチェックを外した状態になります</li> <li>※請求内容項目は、既に請求送信済のデータは“請求済”、請求未送信のデータは“未請求”と表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを保存します</li> <li>※請求対象データに追加していないEDI外請求データも保存されます</li> <li>・データの保存後、画面を初期表示時に戻します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可な状態</li> <li>※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります</li> </ul>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④請求一覧」内で『請求対象データを更新』を行ったデータを取消し、画面を初期表示時に戻します</li> <li>※初期表示時とは、「作成開始」ボタンが押下される前の状態です</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可な状態</li> <li>※『作成開始』ボタンを押下することによって、押下可能な状態になります</li> </ul>

機能名称	機能説明
納品先マスタボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[納品先マスタ一覧]画面を開きます</li> <li>「納品先マスタ」の新規/変更/削除が可能です</li> <li>・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタ一覧]画面と同じになります</li> <li>※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります</li> <li>★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★               <ul style="list-style-type: none"> <li>・[請求予定作成]画面に戻ります</li> <li>※[請求予定作成]画面の編集中に『納品先マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります</li> </ul> </li> <li>★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作               <ul style="list-style-type: none"> <li>・[マスタメンテナンス業務]に戻ります</li> </ul> </li> <li>・当該ボタンから行った「納品先マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます</li> <li>※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「納品店舗」コンボボックス(EDI外請求データ作成時)</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能の状態
支払法人マスタボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・[支払法人マスタメンテ]画面を開きます</li> <li>「支払法人マスタ」の新規/変更/削除が可能です</li> <li>・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[支払法人マスタメンテ]画面と同じになります</li> <li>※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります</li> <li>★[請求予定作成]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★               <ul style="list-style-type: none"> <li>・[請求予定作成]画面に戻ります</li> <li>※[請求予定作成]画面の編集中に『支払法人マスタ』ボタンを押下した場合は、[請求予定作成]画面には編集内容を保持した状態で戻ります</li> </ul> </li> <li>★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作               <ul style="list-style-type: none"> <li>・[マスタメンテナンス業務]に戻ります</li> </ul> </li> <li>・当該ボタンから行った「支払法人マスタ」の新規/変更/削除データは、[請求予定作成]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます</li> <li>※使用可能場所は「④請求一覧」の一覧内にある「契約法人」コンボボックス(EDI外請求データ作成時)</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能の状態
請求予定リストボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求対象データに追加されているデータの請求予定リストのプレビュー画面を表示します</li> <li>・請求対象データに追加されているデータがない場合、警告メッセージが表示され、画面は変わりません</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明												
請求サマリ情報グループボックス ※②サマリ情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します</li> <li>・「契約法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの契約法人を一覧表示し、それぞれの契約法人で作成された請求データの合計を計算して表示します</li> <li>・「契約法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「納品店舗」欄に該当契約法人の納品店舗毎の合計を計算して表示します</li> <li>※「納品店舗」欄の上に、選択した契約法人を「契約法人コード: 契約法人名称」の形で表示します</li> <li>・「納品店舗」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「③絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「④請求一覧」に該当データを表示します</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">請求フラグ区分</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">請求データ内容</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計上日</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">契約法人</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 該当の契約法人が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">納品店舗</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 該当の納品店舗が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">伝票番号</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> </table> <p>-----</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「総伝票件数計」欄には、請求対象データに追加されているデータの合計を計算して表示します</li> <li>・「契約法人」欄には、請求対象データに追加されているデータの契約法人を一覧表示し、それぞれの契約法人で作成された請求データの合計を計算して表示します</li> <li>・「契約法人」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「納品店舗」欄に該当契約法人の納品店舗毎の合計を計算して表示します</li> <li>※「納品店舗」欄の上に、選択した契約法人を「契約法人コード: 契約法人名称」の形で表示します</li> <li>※「納品店舗」欄の『設定』ボタンは押下不可の状態になります</li> </ul>	請求フラグ区分	⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される	請求データ内容	⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される	計上日	⇒ 自動的に空白が選択される	契約法人	⇒ 該当の契約法人が自動的に選択される	納品店舗	⇒ 該当の納品店舗が自動的に選択される	伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される
請求フラグ区分	⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される												
請求データ内容	⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される												
計上日	⇒ 自動的に空白が選択される												
契約法人	⇒ 該当の契約法人が自動的に選択される												
納品店舗	⇒ 該当の納品店舗が自動的に選択される												
伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される												
請求データ絞込条件グループボックス ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全請求予定データから、絞込条件コンボボックスが作成されます</li> <li>※以下のコンボボックスは請求データに関係なく、固定で作成されます</li> <li style="padding-left: 20px;">請求フラグ区分 ⇒ 固定で「0: 請求対象外」「1: 請求対象」「2: 両方」から選択が可能になります</li> <li style="padding-left: 20px;">請求データ内容 ⇒ 固定で「0: 未請求データ」「1: 請求済データ」「2: 全データ」から選択が可能になります</li> <li>・各コンボボックスを指定すると同時に、「④請求一覧」に表示されているデータが絞り込まれます</li> <li>・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません</li> </ul> <p>-----</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選択不可の状態</li> <li>※『作成開始』ボタンを押下後、各コンボボックスは以下の状態になり、その状態に該当したデータが「④請求一覧」に表示されます</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">請求フラグ区分</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">請求データ内容</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">計上日</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">契約法人</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">納品店舗</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">伝票番号</td> <td style="padding-left: 20px;">⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> </table>	請求フラグ区分	⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される	請求データ内容	⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される	計上日	⇒ 自動的に空白が選択される	契約法人	⇒ 自動的に空白が選択される	納品店舗	⇒ 自動的に空白が選択される	伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される
請求フラグ区分	⇒ 「0: 請求対象外」が自動的に選択される												
請求データ内容	⇒ 「0: 未請求データ」が自動的に選択される												
計上日	⇒ 自動的に空白が選択される												
契約法人	⇒ 自動的に空白が選択される												
納品店舗	⇒ 自動的に空白が選択される												
伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される												

機能名称	機能説明
請求データ一覧グループボックス ※④請求一覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します</li> <li>※請求対象データの行は“薄い黄色”、請求対象外データの行は“白色”で表示します</li> <li>・『一括してチェックする』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスにチェックを入れます</li> <li>・『一括してチェックを外す』ボタンを押下すると、一覧に表示されている全データの「対象」チェックボックスからチェックを外します</li> <li>・『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、チェックの付いているデータを請求対象データに追加、チェックの付いていないデータを請求対象データから除外します</li> <li>※『請求対象データを更新』ボタンを押下すると、「③絞込条件」で指定している条件で「④請求一覧」の再表示を行います</li> <li>※チェック、データの変更は「③絞込条件」の変更、『EDI請求』『EDI外請求』ボタンを押しても保持されます</li> </ul> <p>※一覧内でエラーが発生している場合、各画面のボタン、コンボボックスの動作は以下のようになります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「①メニューボタン」             <ul style="list-style-type: none"> <li>保存ボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>取消ボタン ⇒ 押下可能な状態</li> <li>納品先マスターボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>支払法人マスターボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>閉じるボタン ⇒ 押下可能な状態</li> </ul> </li> <li>「②サマリ情報」             <ul style="list-style-type: none"> <li>表示ボタン ⇒ 押下可能な状態</li> <li>設定ボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> </ul> </li> <li>「③絞込条件」             <ul style="list-style-type: none"> <li>全コンボボックス ⇒ 変更された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> </ul> </li> <li>「④請求一覧」             <ul style="list-style-type: none"> <li>一括してチェックするボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>一括してチェックを外すボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>請求対象データを更新 ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>行追加ボタン ⇒ 押下された時に警告メッセージを表示し、処理は行わない</li> <li>削除ボタン ⇒ 押下可能な状態</li> </ul> </li> </ul> <p>★EDI請求ボタン押下時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です             <ul style="list-style-type: none"> <li>請求金額、連番、取引先使用エリア、支払内容、未払買掛区分、発行区分</li> </ul> </li> <li>※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います)</li> </ul> <p>★EDI外請求ボタン押下時</p> <p>【訂正】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求対象データでないデータ(白色の行)は、以下の項目が訂正可能です             <ul style="list-style-type: none"> <li>計上日、伝票番号、取引先コード、契約法人、納品店舗、納品年月日、請求金額、連番、取引先エリア、支払内容、未払買掛区分、発行区分</li> </ul> </li> <li>※請求対象データ(薄い黄色の行)は訂正が出来ません(訂正を行う場合は請求対象データから除外後に行います)</li> <li>※訂正が完了するまで、他行の訂正を行うことはできません</li> <li>※該当行からフォーカスを動かすことで訂正が完了となります</li> </ul> <p>【削除】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求対象データでないデータ(白色の行)にある『削除』ボタンを押下すると、該当行が一覧から削除されます</li> <li>※請求対象データ(薄い黄色の行)にある『削除』ボタンは押下することができませんので、請求対象データから除外後に削除を行ってください</li> <li>※該当行にエラーがあった場合も削除することができます</li> </ul> <p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規入力時は、『行追加』ボタンを押下することで、一覧の一番下に空白行が追加されます</li> <li>該当行からフォーカスを動かすことで入力は完了となります</li> <li>※『行追加』ボタン押下後は、新規行の入力が完了、もしくは削除されるまで、他の行を編集することはできません</li> <li>※入力したデータと、「③絞込条件」で指定した条件が異なっても入力は可能です</li> <li>例) 納品店舗コンボボックスで「123: 納品店舗123」を指定している状態で、納品店舗に「555: 納品店舗555」を入力する</li> </ul>

機能名称	機能説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「契約法人」コンボボックスは、「支払法人マスタ」から作成し表示します <ul style="list-style-type: none"> <li>※マスタにない契約法人を選択するには、「支払法人マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない契約法人を手入力することはできません)</li> <li>※「契約法人」コンボボックス選択後に「支払法人マスタ」を修正した場合、再度「契約法人」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません</li> <li>※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“契約法人GLN”“契約法人名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“契約法人GLN”は“0”、“契約法人名称カナ”は空文字を保存します</li> </ul> </li> <li>・「納品店舗」コンボボックスは、「納品先マスタ」から作成し表示します <ul style="list-style-type: none"> <li>※マスタにない納品店舗を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない納品店舗を手入力することはできません)</li> <li>※「納品店舗」コンボボックス選択後に「納品店舗マスタ」を修正した場合、再度「納品店舗」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません</li> <li>※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“納品店舗GLN”“納品店舗名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“納品店舗GLN”は“0”、“納品店舗名称カナ”は空文字を保存します</li> </ul> </li> <li>・「取引先」コンボボックスは、「取引先マスタ」から作成し表示します <ul style="list-style-type: none"> <li>※マスタにない取引先を選択するには、「納品先マスタ」から修正を行う必要があります(マスタにない取引先を手入力することはできません)</li> <li>※「取引先」コンボボックス選択後に「取引先マスタ」を修正した場合、再度「取引先」コンボボックスで該当の値を選択するまで修正した値は反映されません</li> <li>※マスタから選択した場合は、データ保存時にマスタの“取引先GLN”“取引先名称カナ”を自動的に保存しますが、手入力した場合は、“取引先GLN”は“0”、“取引先名称カナ”は空文字を保存します</li> </ul> </li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ非表示の状態</li> <li>・各ボタンは押下不可の状態</li> </ul>

機能名称	機能説明
EDI請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態
EDI外請求ボタン ※④請求一覧	・「④請求一覧」の表示項目を切り替えます ※切り替える前に訂正した値は保持します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態

画面名	請求予定作成
-----	--------

表示対象データ	「④絞込条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(表示対象データも同様) ・受領データ ・請求データ
---------	---

表示並び順	計上日(右) ※④絞込条件	計上日(降順)
	計上日(左) ※④絞込条件	計上日(降順)
	契約法人 ※④絞込条件	契約法人コード(昇順)
	納品店舗 ※④絞込条件	納品店舗コード(昇順)
	伝票番号(右) ※④絞込条件	伝票番号(昇順)
	伝票番号(左) ※④絞込条件	伝票番号(昇順)
	契約法人欄 ※③サマリ情報	契約法人コード(昇順)
	納品店舗欄 ※③サマリ情報	納品店舗コード(昇順)
	請求データ一覧 ※⑤請求一覧	計上日>伝票番号>契約法人コード>納品店舗コード

画面名	請求予定作成
-----	--------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②明細サマリ	総伝票件数計	作成済み請求データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
2	②明細サマリ	総請求金額合計	作成済み請求データの請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
3	②明細サマリ	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
4	②明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	契約法人コード毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
5	②明細サマリ	請求金額合計	契約法人コード毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
6	②明細サマリ	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			不可			
7	②明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署	該当契約法人コードの 納品店舗コード毎の伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
8	②明細サマリ	請求金額合計	該当契約法人コードの 納品店舗コード毎の請求金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
9	③絞込条件	請求フラグ区分	以下から選択が可能 0:請求対象外 1:請求対象 2:両方	全角文字				選択	○		
10	③絞込条件	請求内容	以下から選択が可能 0:未請求データ 1:請求済データ 2:全データ	全角文字				選択	○		
11	③絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
12	③絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
13	③絞込条件	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
14	③絞込条件	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	13/20			選択			
15	③絞込条件	取引番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
16	③絞込条件	取引番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
◆EDI請求ボタン押下時◆											
17	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0:未請求」「1:請求済」「2:請求再送信済」で表示する	全角文字				不可			
18	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
19	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
20	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			不可			
21	④請求一覧	取引先名	取引先名称	全角文字	20			不可			
22	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			不可			
23	④請求一覧	支払法人名	支払法人名称	全角文字	20			不可			
24	④請求一覧	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			不可			
25	④請求一覧	発注者名	発注者名称	全角文字	20			不可			
26	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			不可			
27	④請求一覧	計上部署名	計上部署名称	全角文字	20			不可			
28	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	
29	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
30	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い出力 01: 今回請求 02: 前回繰越請求
31	④請求一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い出力 01: 買掛(商品代金) 02: 未払い金(商品以外の代金)
32	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 1001: 仕入明細 1002: 返品明細 1003: 移動明細 1004: 値引明細 1005: 委託明細 1006: 受領訂正明細 1007: 値増明細 2000: 相殺明細(代表コード) 3001: 相殺前支払額 3002: 相殺合計
33	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00: 無指定 01: 原売価内税 02: 原価外税売価内税 03: 非課税 04: 不課税
◆EDI外請求ボタン押下時◆											
34	④請求一覧	請求状態	該当データの請求データ内容を「0: 未請求」「1: 請求済」「2: 請求再送信済」で表示する	全角文字				入力			
35	④請求一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
36	④請求一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			入力	○	半角数字のみ	
37	④請求一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13			選択/入力		リスト内チェック	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま保存可能
38	④請求一覧	取引先名	取引先名称	全角文字	20			入力			
39	④請求一覧	支払法人コード	支払法人コード	半角文字	13			選択/入力	○	リスト内チェック	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま保存可能
40	④請求一覧	支払法人名	支払法人名称	全角文字	20			入力			
41	④請求一覧	発注者コード	発注者コード	半角文字	13			選択/入力	○	リスト内チェック	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま保存可能
42	④請求一覧	発注者名	発注者名称	全角文字	20			入力			

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
43	④請求一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13			選択/入力	○	リスト内チェック	リスト内にはない時は警告表示 ※値は消さないでそのまま
44	④請求一覧	計上部署名	計上部署名称	全角文字	20			入力			
45	④請求一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力	○	数値チェック	
46	④請求一覧	税率	税率	数値	2	1	29.9	入力	○	数値チェック	
47	④請求一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い出力 01: 今回請求 02: 前回繰越請求
48	④請求一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			選択		リスト内チェック	以下に従い出力 01: 買掛(商品代金) 02: 未払い金(商品以外の代金)
49	④請求一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択		リスト内チェック	以下に従い出力 1001: 仕入明細 1002: 返品明細 1003: 移動明細
50	④請求一覧	税区分	税区分	半角文字	2			選択	○	リスト内チェック	以下に従い出力 00: 無指定 01: 原価内税 02: 原価外税売内税 03: 非課税 04: 不課税

画面名 請求確定/送信

画面内容 請求データの確認、送信を行います

画面レイアウト

請求確定/送信

## テストモード

閉じる(F12)

請求送信対象データ選択

支払法人 30708800: 請求締め日 20131231

対象期間開始日 20131201 請求書番号 1234567890

**確認**

※請求データの送信は、支払法人毎に行います

請求内容

支払法人	伝票件数計	請求金額合計
30708800:	9	68,400

計上部署	伝票件数計	請求金額合計
02390531:ヨハマニシケチ	3	22,800
02840511:ヒモンヤテン	3	22,800
02840831:ヒモンヤテン	3	22,800

※再送の場合は差分のみ表示されます

出力帳票

請求送信合計リスト

請求送信明細リスト

上記内容で問題なければ、下記チェックボックスにチェック後、送信ボタンを押してください

請求内容を確認しました

**送信**

【請求タイプ】 複数回送信可能

【注意】 一度送信した請求データを訂正する場合は、請求予定画面で訂正後、再度、当画面から請求データの送信を行ってください

一度送信した請求データを再送する場合、訂正した請求データに加え過去に送信した同じ支払法人、請求締め日の請求データも同時に送信されます

①メニューボタン

②対象データ

③請求内容

④出力帳票

⑤請求送信

画面操作方法

◆請求データを送信する

- ①.「請求送信対象データ選択」で送信対象データの支払法人、請求締め日を選択、対象期間開始日、請求書番号入力後、『確認』ボタンを押します
- ②.「請求内容」に「請求送信対象データ選択」で選択した条件に該当する請求データ内容が表示されます
- ③.送信と同時に帳票を出力する場合は、「出力帳票」から出力する帳票にチェックを入れます
- ④.請求内容確認のチェックボックスにチェックを入れ、『送信』ボタンを押し、送信を行います

画面名	請求確定/送信
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
テストモード表示 ※①メニューボタン	初期表示状態 ・テストモードの場合は、“テストモード”と赤字で表示する ・本番モードの場合は何も表示しない
請求送信対象データ選択グループボックス ※②対象データ	・作成した請求データの支払法人を「支払法人」コンボボックスに表示します ・支払法人選択後、「請求締め日」コンボボックスを以下の状態にします 「請求締め日」コンボボックス ⇒ 選択した支払法人のマスタに登録してある締め日が選択可能になります(手入力も可能です) ※マスタにない場合は、手入力します ・支払法人、請求締め日選択後、『確認』ボタンを押下すると、以下2つのチェックを行います ◆未来請求データチェック◆ 締め日チェック終了後、請求対象データ内に未来請求データが含まれていないかチェックします ※未来請求データ = “請求対象データの計上日>「請求締め日」コンボボックスで入力/選択した値”となるデータ ⇒未来請求データがない場合は、何も表示せずに“締め日チェック”に進みます ⇒未来請求データがある場合は、以下のメッセージを表示します 「入力/選択した締め日を越える計上日の請求データが存在します このまま処理を続行してもよろしいですか？ ※入力/選択した締め日を越える計上日の請求データを削除する場合は、 請求予定作成画面にて、対象のデータを請求対象から除外してください」 ・『はい』選択 ⇒ “締め日”チェックに進みます ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります

機能名称	機能説明
	<p>◆締め日チェック◆</p> <p>☆支払法人マスタに登録してある場合は、入力/選択された締め日がマスタに登録してあるかどうかチェックします  ⇒マスタにある場合は、何も表示せずに画面を以下の状態にします  「③請求内容」に該当の請求データを表示します  「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります  「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります  ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります  ⇒マスタにない場合は、以下の確認メッセージを表示します  「支払法人マスタに登録のない締め日で、請求データを送信しようとしています  このまま処理を続行してもよろしいですか？」  ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします  「③請求内容」に該当の請求データを表示します  「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります  「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります  ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります  ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります</p> <p>☆支払法人マスタに登録してない場合は、以下のメッセージを表示します  「支払法人マスタに未登録の契約法人が選択されています  未登録の支払法人が選択されている場合、締め日の確認ができません  選択した請求締め日で請求データを送信してもよろしいですか？」  ・『はい』選択 ⇒ 画面を以下の状態にします  「③請求内容」に該当の請求データを表示します  「④出力帳票」のチェックボックスがチェック可能になります  「⑤請求送信」のチェックボックスがチェック可能になります  ※『送信』ボタンは押下不可の状態のままになります  ・『いいえ』選択 ⇒ 初期画面に戻ります</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「支払法人」コンボボックスは選択可能な状態</li> <li>・「請求締め日」コンボボックスは選択不可な状態</li> <li>※「支払法人」コンボボックス選択後、選択可能な状態になります</li> <li>・「対象期間開始日」テキストボックスは入力不可な状態</li> <li>※「支払法人」コンボボックス選択後、入力可能な状態になります</li> <li>・「請求書番号」テキストボックスは入力不可な状態</li> <li>※「支払法人」コンボボックス選択後、入力可能な状態になります</li> <li>・『確認』ボタンは押下不可な状態</li> <li>※『確認』ボタンは「支払法人」コンボボックス、「請求締め日(月/日)」コンボボックスを選択後、押下可能な状態になります</li> </ul>

機能名称	機能説明
請求内容グループボックス ※③請求内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象データ」で選択した条件に該当する請求データを、『確認』ボタン押下することで表示します</li> <li>「支払法人」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの合計を表示します</li> <li>「計上部署」欄には、「②対象データ」で選択した請求データの計上部署毎の合計を表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・データ非表示の状態 ※『確認』ボタン押下することで、データを表示します
出力帳票グループボックス ※④出力帳票	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求データ送信と同時に出力する帳票を、以下から選択します</li> <li>請求送信合計リスト</li> <li>請求送信明細リスト</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
請求内容を確認しましたチェックボックス ※⑤請求送信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象データ」「③請求内容」「④出力帳票」を確認後、チェックを入れます</li> <li>・チェックの有無によって、『確認』ボタン、『送信』ボタンは以下のようになります</li> <li>チェックあり⇒ 『確認』ボタン押下不可</li> <li>『送信』ボタン押下可能</li> <li>チェックなし⇒ 『確認』ボタン押下可能</li> <li>『送信』ボタン押下不可</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・チェック不可の状態 ※『確認』ボタンを押下することで、チェック可能になります
送信ボタン ※⑤請求送信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象データ」で選択した請求データを送信します</li> <li>・送信後は当画面を初期画面に戻します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「請求内容を確認しました」チェックボックスにチェックを入れることで、押下可能な状態になります

画面名	請求確定/送信
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります(送信対象データも同様) <ul style="list-style-type: none"><li>・[請求予定一覧]画面にて作成した請求データ</li><li>・[請求予定データファイル入力]画面にて入力した請求予定データ</li></ul>
---------	---

表示並び順	契約法人 ※②対象データ	支払法人コード(昇順)
	請求締め日 ※②対象データ	請求締め日(降順)
	納品店舗欄 ※③請求内容	計上部署コード(昇順)

画面名	請求確定/送信
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象データ	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	2	20		選択	○		
2	②対象データ	請求締め日	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
3	②対象データ	対象期間開始日	対象期間開始	日付	8		YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
4	②対象データ	請求書番号	請求書番号	半角文字	10			入力	○	数値チェック	半角数値のみ入力可能
5	③請求内容	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称	半角文字/ 全角文字	2	20		不可			
6	③請求内容	伝票件数計 ※支払法人	支払法人に該当する請求データの 伝票件数計	数値	9		ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
7	③請求内容	請求金額合計 ※支払法人	支払法人に該当する請求データの 請求金額合計	数値	11		ZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
8	③請求内容	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称	半角文字/ 全角文字	5	12		不可			
9	③請求内容	伝票件数計 ※計上部署	支払法人に該当する請求データの 計上部署毎の伝票件数計	数値	9		ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
10	③請求内容	請求金額合計 ※計上部署	支払法人に該当する請求データの 計上部署毎の請求金額合計	数値	11		ZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			

画面名 支払一覧

画面内容 受信した支払データを一覧表示します

画面レイアウト

①メニューボタン

②対象

③合計情報

④明細サマリ

⑤絞込条件

⑥支払一覧

支払法人	支払内容	支払内容(個別)	支払内容(名称)	金額
30708800	3001相殺前支払額	0000		-6,545
30708800	3001相殺前支払額	0000		22,800
30708800	3002相殺合計	0000		-333,421

支払法人	伝票件数計	支払金額合計	計上部署
30708800:	5	-317,166	表示

計上部署	伝票件数計	支払金額合計	条件設定
00000000:	1	-333,421	設定
02840000:	3	22,800	設定
02840511:	1	-6,545	設定

支払法人	計上部署	計上日	取引番号	支払内容
------	------	-----	------	------

計上日	取引番号	支払法人	税区分	対象期間開始	DIYコード	伝票区分	請求金額	未払買掛区分	支払内容	内容(個別)
支払日	請求書番号	計上部署	税率	対象期間終了	SDEPTコード	請求区分	支払金額	照合結果	支払方法区分	内容(名称)
20131130	00000000	30708800	02:原価外税売債	20131101	0000	00	0	01:買掛(商品代)	2000:相殺明細	1032
20141225	0000000000	00000000:	8.0	20131130	0000		-333,421	02:請求のない返	02:銀行振込	オンライン手数料
20131130	00111111	30708800	02:原価外税売債	20131101	0000	01:発注仕入	10,800	01:買掛(商品代)	1001:仕入明細	0000
20141225	0000001234	02840000:	8.0	20131130	0000	02:前回繰越請求	10,800	01:請求照合分	02:銀行振込	
20131130	00111112	30708800	02:原価外税売債	20131101	0000	01:発注仕入	10,800	01:買掛(商品代)	1001:仕入明細	0000
20141225	0000001234	02840000:	8.0	20131130	0000	02:前回繰越請求	10,800	01:請求照合分	02:銀行振込	
20131130	00111113	30708800	02:原価外税売債	20131101	0000	01:発注仕入	1,200	01:買掛(商品代)	1001:仕入明細	0000

画面操作方法

◆支払データを確認する

- ①.表示対象のデータを「対象」で「受信日」コンボボックス、「請求締め日」コンボボックスから選択します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「支払合計情報」「支払明細サマリ情報」「支払データ一覧」に支払データが表示されます
- ③.「支払データ一覧」に表示するデータを絞り込む場合は、「支払データ絞り込条件」で条件を指定します
- ④.店毎の支払明細情報を確認したい時は、店表示欄にある『設定』ボタンを押します  
「支払データ一覧」に、設定した条件に該当するデータが表示されます

画面名	支払一覧
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
対象グループボックス ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「受信日」、「請求締め日」コンボボックスで、支払データを表示する対象を指定します</li> <li>・『検索』ボタンを押下することで、「受信日」「請求締め日」コンボボックスで指定した範囲内の支払データを、以下場所に表示します               <ul style="list-style-type: none"> <li>「③合計情報」欄には、支払内容が“3001”のデータを一覧表示します</li> <li>「④明細サマリ」の「総合計」欄には、支払内容が“1001”、“1002”のデータの合計を計算して表示します</li> <li>「④明細サマリ」の「会社コード」(支払法人)欄には、支払内容が“1001”、“1002”のデータを、会社コード(支払法人)毎の合計を計算して表示します</li> <li>「④明細サマリ」の「店舗コード」欄には何も表示しません</li> <li>「⑤絞込条件」の各コンボボックスには、対象データの絞込条件が選択可能になります</li> <li>「⑥支払一覧」には、対象データが一覧表示されます</li> </ul> </li> <li>※「受信日」「請求締め日」を選択しないで『検索』ボタンを押下した場合、警告メッセージが出て、支払データを表示することは出来ません</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「受信日」コンボボックスは、支払データの受信日が選択可能な状態になります</li> <li>・「請求締め日」コンボボックスは、支払データの請求締め日が選択可能な状態になります</li> <li>・『検索』ボタンは押下可能な状態になります</li> </ul>
支払合計情報グループボックス ※③合計情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支払データの支払内容が“3001”のデータを一覧表示します</li> <li>※当データは、「④明細サマリ」「⑥支払一覧」の合計には用いません</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ非表示の状態</li> </ul>
支払明細サマリ情報グループボックス ※④明細サマリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「総合計」欄には、支払データの支払内容が“3001”のデータの合計を計算して表示します</li> <li>・「会社コード」(支払法人)欄には、支払データの支払内容が“1001”、“1002”のデータを、会社コード(支払法人)毎の合計を計算して表示します</li> <li>・「会社コード」(支払法人)欄の『表示』ボタンを押下することによって、「店舗コード」欄に該当会社コード(支払法人)の店舗毎の合計を計算して表示します</li> <li>※「店舗コード」欄の上に、選択した会社コード(支払法人コード)を「会社コード:[支払法人コード]」の形で表示します</li> <li>・「店舗コード」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「⑤絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「⑥支払一覧」に該当のデータを表示します               <ul style="list-style-type: none"> <li>会社コード ⇒ 該当の会社コード(支払法人コード)が自動的に選択される</li> <li>店舗コード ⇒ 該当の店舗コードが自動的に選択される</li> <li>計上日 ⇒ 自動的に空白が選択される</li> <li>伝票番号 ⇒ 自動的に空白が選択される</li> <li>支払内容 ⇒ 自動的に空白が選択される</li> </ul> </li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ非表示の状態</li> </ul>

機能名称	機能説明
支払データ絞込条件グループボックス ※⑤絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”、“1002”のデータから、絞込条件コンボボックスは作成されます</li> <li>・各コンボボックスを指定すると同時に、「⑥支払一覧」に表示されているデータが絞り込まれます</li> <li>・各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・選択不可の状態
支払データ一覧 ※⑥支払一覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”、“1002”のデータを一覧表示します</li> <li>・「⑤絞込条件」で絞込条件を指定した場合は、条件に該当するデータを表示します</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・データ非表示の状態

画面名	支払一覧
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払データ
---------	----------------------------------

表示並び順	受信日(右) ※②対象	受信日(降順)
	受信日(左) ※②対象	受信日(降順)
	締め日(右) ※②対象	請求締め日(降順)
	締め日(左) ※②対象	請求締め日(降順)
	支払合計情報 ※③合計情報	支払法人コード>支払内容
	会社コード欄 ※④明細サマリ	支払法人コード(昇順)
	店舗コード欄 ※④明細サマリ	計上部署コード(昇順)
	会社コード ※⑤絞込条件	支払法人コード(昇順)
	店舗コード ※⑤絞込条件	計上部署コード(昇順)
	計上日(左) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	計上日(右) ※⑤絞込条件	計上日(降順)
	伝票番号(左) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	伝票番号(右) ※⑤絞込条件	取引番号(昇順)
	支払内容 ※⑤絞込条件	支払内容(昇順)
	支払データ一覧 ※⑥支払一覧	計上日>計上部署コード>支払法人コード

画面名	支払一覧
-----	------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	②対象	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	②対象	締め日(左)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
4	②対象	締め日(右)	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	選択			
5	③合計情報	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			不可			
6	③合計情報	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 1006:受領訂正明細 1007:値増明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
7	③合計情報	支払内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4			不可			
8	③合計情報	支払内容(個別名称)	支払内容(個別名称カナ)	半角文字	25			不可			
9	③合計情報	金額	支払金額	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	④明細サマリ	総伝票件数計	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
11	④明細サマリ	総支払金額合計	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	④明細サマリ	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			不可			
13	④明細サマリ	伝票件数計 ※支払法人	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの該当支払法人コードの 伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの該当支払法人コードの 支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細サマリ	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			不可			
16	④明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの該当支払法人コードの 該当店舗コードの伝票件数合計	数値	9		ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”“1002”の 支払データの該当支払法人コードの 該当店舗コードの支払金額合計	数値	11		ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
18	⑤絞込条件	会社コード	支払法人コード	半角文字	13			選択			
19	⑤絞込条件	店舗コード	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字/ 半角文字	13/20			選択			
20	⑤絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
21	⑤絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8		YYYYMMDD	選択			
22	⑤絞込条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
23	⑤絞込条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10			入力/選択		半角数字のみ	
24	⑤絞込条件	支払内容	支払内容	半角文字	4			選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 1006:受領訂正明細 1007:値増明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計
25	⑥支払一覧	計上日	計上日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
26	⑥支払一覧	支払日	支払日	日付	8		YYYYMMDD	不可			
27	⑥支払一覧	取引番号	取引番号	半角文字	10			不可			
28	⑥支払一覧	請求書番号	請求書番号	半角文字	10			不可			

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
29	⑥支払一覧	支払法人	支払法人コード	半角文字	13			不可			
30	⑥支払一覧	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称力ナ	半角文字／ 半角文字	13/20			不可			
31	⑥支払一覧	税区分	税区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税内税 03:非課税 04:不課税
32	⑥支払一覧	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
33	⑥支払一覧	対象期間開始	対象期間開始	日付	8		YYYYMMDD	不可			
34	⑥支払一覧	対象期間終了	対象期間終了	日付	8		YYYYMMDD	不可			
35	⑥支払一覧	DIVコード	商品分類(大)	半角文字	10			不可			
36	⑥支払一覧	SDEPTコード	商品分類(中)	半角文字	10			不可			
37	⑥支払一覧	伝票区分	処理種別	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 NN:その他、小売独自コード
38	⑥支払一覧	請求区分	請求区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:今回請求 02:前回繰越請求
39	⑥支払一覧	請求金額	請求金額	数値	11		ZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
40	⑥支払一覧	支払金額	支払金額	数値	11		ZZ.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
41	⑥支払一覧	未払買掛区分	未払買掛区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:買掛(商品代金) 02:未払い金(商品以外の代金)
42	⑥支払一覧	照合結果	照合結果	半角文字	2			不可			以下に従い出力 00:無指定 01:請求照合分支払 02:請求のない返品・値引・ 相殺 03:再請求請う 04:計上払対象
43	⑥支払一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4			不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1003:移動明細 1004:値引明細 1005:委託明細 1006:受領訂正明細 1007:値増明細 2000:相殺明細(代表コード) 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
44	⑥支払一覧	支払方法区分	支払方法区分	半角文字	2			不可			以下に従い出力 01:手形 02:銀行振込
45	⑥支払一覧	内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4			不可			
46	⑥支払一覧	内容(名称)	支払内容(個別名称)	半角文字	25			不可			

画面名	支払一覧
-----	------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当データは存在しません	<p>・「②対象」で指定した条件に該当する支払データが存在しない状態で、『検索』ボタンを押下した時、 「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、「②対象」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます 「②対象」にて条件を再度指定してから『表示』ボタンを押下してください</p> <p>・「⑤絞込条件」で該当する支払データが存在しない条件の組み合わせを入力または選択した時、 「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、「⑤絞込条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます 「⑤絞込条件」にて条件を再度指定してください</p>
2	警告	期間が入力されていません	<p>「受信日」と「締め日」に何も選択せずに『検索』ボタンを押下した時、 「期間が入力されていません」と、メッセージ表示します 「受信日」または「締め日」に値を選択して下さい</p>

画面名 請求リスト出力

画面内容 請求リストの出力を行います

画面レイアウト

◆『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

## 画面レイアウト

◆『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択時

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

請求リスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

- 請求予定合計リスト
- 請求予定明細リスト
- 請求送信合計リスト
- 請求送信明細リスト

出力条件

対象期間終了日 20110215

支払法人 9999:フジツウエフア化\* ~ 9999:フジツウエフア化\*

計上部署 1206:キサラゲン ~ 1206:キサラゲン

送信日 2011/02/16 21:02:5

画面名 請求リスト出力

## 画面操作方法

- ◆ 請求リストを出力する
  - ①. 出力を行う帳票を選択します
  - ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
  - ③. 出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 請求リスト出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『請求確定合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『計上部署』は「計上部署コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「②出力帳票」にて選択した帳票によって、4行目の条件項目が下記のように変わります 『請求確定合計リスト』『請求確定明細リスト』選択 ⇒ 非表示 『請求送信合計リスト』『請求送信明細リスト』選択 ⇒ 『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1. “～”の左にあるコンボボックス指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	請求リスト出力
-----	---------

表示対象データ	<p>「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「②出力帳票」にて『請求確定合計リスト』選択時             <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求確定済データ</li> </ul> </li> <li>「②出力帳票」にて『請求確定明細リスト』選択時             <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求確定済データ</li> </ul> </li> <li>「②出力帳票」にて『請求送信合計リスト』選択時             <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求送信済データ</li> </ul> </li> <li>「②出力帳票」にて『請求送信明細リスト』選択時             <ul style="list-style-type: none"> <li>・請求送信済データ</li> </ul> </li> </ol>
---------	---

表示並び順	請求対象追加日時(降順)
	(左)
	※③出力条件
	請求対象追加日時(降順)
	(右)
	※③出力条件
	支払法人(左)
	※③出力条件
	支払法人(右)
	※③出力条件
	計上部署(左)
	※③出力条件
	計上部署(右)
	※③出力条件
	対象期間終了日
	※③出力条件
	支払法人(左)
	※③出力条件
	支払法人(右)
	※③出力条件
	計上部署(左)
	※③出力条件
	計上部署(右)
	※③出力条件
	送信日
	※③出力条件

画面名	請求リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(請求確定合計リスト/請求確定明細リスト選択時)											
1	③出力条件	請求対象追加日時(左)	請求対象追加日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	請求対象追加日時(右)	請求対象追加日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人(左)	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	支払法人(右)	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	計上部署(左)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	計上部署(右)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
出力条件(請求送信合計リスト/請求送信明細リスト選択時)											
1	③出力条件	対象期間終了日	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	支払法人(左)	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
3	③出力条件	支払法人(右)	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	計上部署(左)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
5	③出力条件	計上部署(右)	計上部署コード/ 計上部署名称カナ	半角文字	13/20			選択			
6	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する

画面名 支払リスト出力

画面内容 支払リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 支払リスト出力

#### 画面操作方法

- ◆ 支払リストを出力する
  - ①.出力を行う帳票を選択します
  - ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
  - ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	支払リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ----- 初期表示状態 ・『支払合計リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『支払合計リスト』『支払明細リスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

画面名	支払リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
---------	---

表示並び順	対象期間終了(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	対象期間終了(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

画面名	支払リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	13/20			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名 請求予定データファイル入力

画面内容 請求予定訂正データ、EDI外請求予定新規データのファイル入力を行います

画面レイアウト

請求データファイル入力

閉じる(F12)

①メニューボタン

②入力ファイル

入力ファイル

請求予定訂正データファイル

EDI外請求予定新規データファイル

③ファイル形式

入力ファイル形式

CSV形式

固定長

④入力ファイルパス

入力ファイルパス

C:\請求.csv 参照

⑤入力処理開始

入力処理開始

画面操作方法

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『請求予定訂正データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

◆請求予定訂正データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの種類で『EDI外請求予定新規データファイル』を選択します
- ②.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ③.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力ファイル ※②入力ファイル	・ラジオボタンにて選択した種類のファイル入力処理を行います ----- 初期表示状態 ・『請求予定訂正データファイル』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『請求予定訂正データファイル』『EDI外請求予定新規データファイル』が選択可能な状態
ファイル形式 ※③ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※④入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※⑤入力処理開始	・「②ファイル形式」「③ファイル形式」「④入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「②入力ファイル」にて「請求予定訂正データファイル」を選択した場合 ⇒ 請求予定訂正データ</li><li>・「②入力ファイル」にて「EDI外請求予定新規データファイル」を選択した場合 ⇒ EDI外請求予定新規登録データ</li></ul> <p>★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引番号(発注・返品)、計上部署コード、計上日</p> <p>◆「新規データ」「取込済データ」の判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規データ”、</li><li>・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済データ”と判断します</li></ul>
-------------	---

表示並び順		

画面名	請求予定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 請求データファイル出力

画面内容 送信した請求データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面操作方法

◆請求データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」、『計上部署』は「計上部署コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.“～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定” ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.“～”の左にあるコンボボックス未指定”」「～”の右にあるコンボボックス指定” ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.“～”の左にあるコンボボックス未指定””」「～”の右にあるコンボボックス未指定”” ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名 請求データファイル出力

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) <ul style="list-style-type: none"><li>・請求確定済データ</li><li>・請求送信済データ</li></ul>
--------------------	---

表示並び順	対象期間 終了日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	対象期間 終了日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	計上部署 ※③出力条件	計上部署コード(昇順)
	送信日 ※③出力条件	送信日(降順)

画面名	請求データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	4/20			選択			
4	③出力条件	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称(カナ)	半角文字	4/20			選択			
5	③出力条件	送信日	送信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払データファイル出力

画面内容 支払データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled "支払データファイル出力". The window contains several sections:

- ①メニューボタン**: The top right corner of the window with standard minimize, maximize, and close buttons.
- ②ファイル形式**: A section titled "出力ファイル形式" (Output File Format) containing two radio buttons: "CSV形式" (selected) and "固定長" (Fixed Length).
- ③出力条件**: A section titled "出力条件" (Output Conditions) containing three rows of dropdown menus:
  - 対象期間終了日 (Target Period End Date): 20110320 ~ 20110320
  - 支払法人 (Payment Company): 0105:イオンテール
  - 受信日 (Reception Date): 2011/03/01 20:00 ~ 2011/03/01 20:00
- ④出力ファイルパス**: A text input field labeled "出力ファイルパス" (Output File Path) containing "C:\支払.csv" and a "参照" (Browse) button.
- ⑤出力処理開始**: A large button at the bottom right labeled "出力処理開始" (Start Output Processing).

画面名 支払データファイル出力

#### 画面操作方法

◆ 支払データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、請求/支払業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『支払法人』は「支払法人コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.“～”の左にあるコンボボックス指定」「～”の右にあるコンボボックス未指定” ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.“～”の左にあるコンボボックス未指定”」「～”の右にあるコンボボックス指定” ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.“～”の左にあるコンボボックス未指定”」「～”の右にあるコンボボックス未指定” ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
--------------------	---

表示並び順	対象期間 終了日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	対象期間 終了日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	支払法人 ※③出力条件	支払法人コード(昇順)
	受信日(左) ※③出力条件	受信日(降順)
	受信日(右) ※③出力条件	受信日(降順)

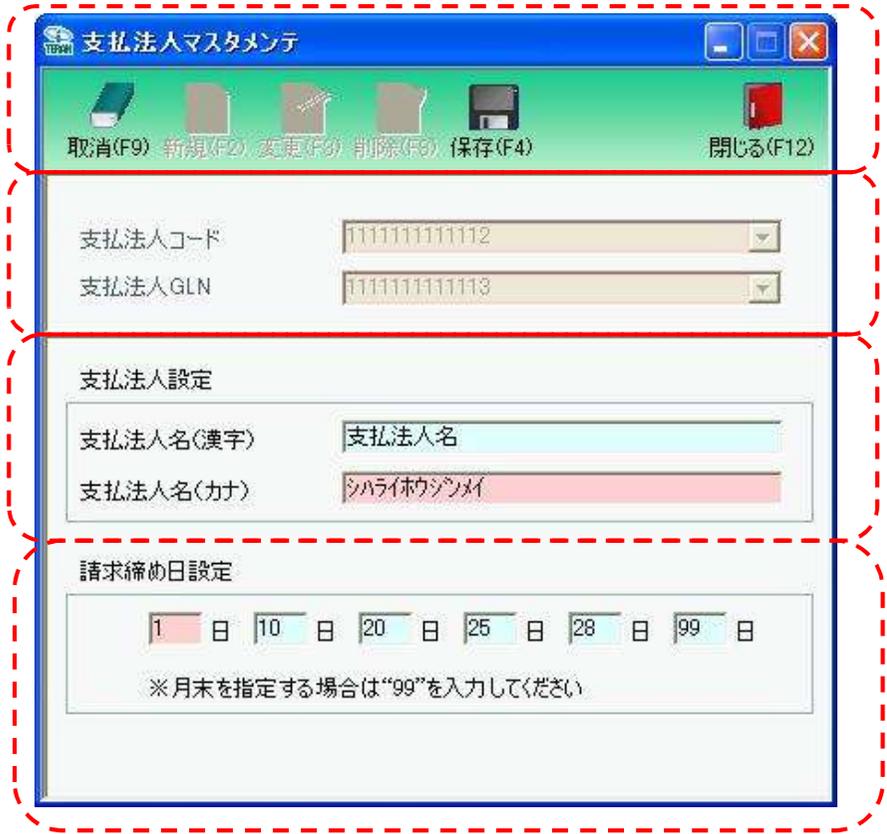
画面名	支払データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	対象期間終了日(左)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	対象期間終了日(右)	対象期間終了日	日付	8		YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	支払法人	支払法人コード/ 支払法人名称カナ	半角文字	4/20			選択			
4	③出力条件	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256			入力	○		

画面名 支払法人マスタメンテ

画面内容 支払法人マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②支払法人コード

③設定情報

④締め日情報

画面操作方法

◆ 支払法人マスタを新規登録する

- ① 『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力します
- ② 『新規』ボタンを押下します
- ③ 『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力します
- ④ 『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 支払法人マスタを変更する

- ① 『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ② 『変更』ボタンを押下します
- ③ 『支払法人名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④ 『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆ 支払法人マスタを削除する

- ① 『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに該当の支払法人コード、支払法人GLNを入力/選択します
- ② 『削除』ボタンを押下します
- ③ 『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『支払法人コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力した「支払法人コード」「支払法人GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」「④締日情報」に対象データ表示、入力不可</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
支払法人コードコンボボックス 支払法人GLNコンボボックス ※②支払法人コード	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ◆コンボボックス絞込 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『支払法人コード』コンボボックスを選択することで、『支払法人GLN』コンボボックスを、選択した“支払法人コード”で絞り込みます</li> <li>・『支払法人GLN』コンボボックスを選択することで、『支払法人コード』コンボボックスを、選択した“支払法人GLN”で絞り込みます</li> </ul> ※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『支払法人コード』、『支払法人GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
請求締め日設定 ※④締日設定	・当該の支払法人で利用する請求締め日を入力します ・月末を指定する場合は、“99”を入力します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払法人マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	支払法人コード ※②支払法人	支払法人コード(昇順)
	支払法人GLN ※②支払法人	支払法人GLN(昇順)

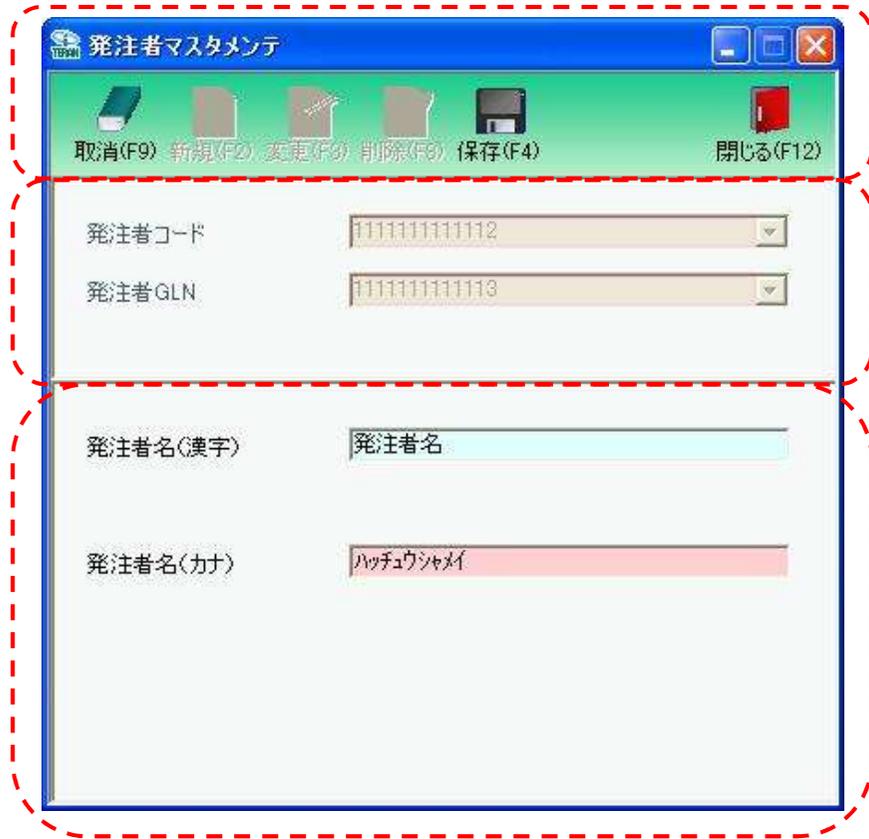
画面名	支払法人マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②支払法人	支払法人コード	支払法人コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②支払法人	支払法人GLN	支払法人GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	支払法人名(漢字)	支払法人名称	全角文字	20			入力		全角のみ	
4	③設定情報	支払法人名(カナ)	支払法人名称カナ	半角文字	20			入力	○	半角のみ	
5	④締日情報	締め日1	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力	○	半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	
6	④締日情報	締め日2	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	
7	④締日情報	締め日3	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	
8	④締日情報	締め日4	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	
9	④締日情報	締め日5	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	
10	④締日情報	締め日6	対象期間終了日	数値	2		ZZ	入力		半角数字のみ ※1~31、99のみ 入力可	

画面名 発注者マスタメンテ

画面内容 発注者マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②発注者コード

③設定情報

## 画面操作方法

### ◆発注者マスタを新規登録する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

### ◆発注者マスタを変更する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

### ◆発注者マスタを削除する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</li> <li>※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可の状態</li> </ul> ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★</li> <li>・新規に入力されたデータを保存します</li> <li>※保存後は初期画面に戻ります</li> <li>★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★</li> <li>・変更されたデータを保存します</li> <li>※保存後は初期画面に戻ります</li> <li>★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★</li> <li>・『発注者コード』コンボボックスで選択したデータを削除します</li> <li>※削除後は初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可の状態</li> </ul> ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの新規作成を行います</li> <li>※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします               <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」を入力可</li> </ul> </li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの変更を行います</li> <li>※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします               <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」に対象データ表示、入力可</li> </ul> </li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可</li> </ul> ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
発注者コードコンボボックス 発注者GLNコンボボックス ※②発注者コード	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます  ◆コンボボックス絞込表示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『発注者コード』コンボボックスを選択すると、対応する“発注者GLN”が『発注者GLN』コンボボックスに表示されます</li> <li>・『発注者GLN』コンボボックスを選択すると、対応する“発注者コード”が『発注者コード』コンボボックスに表示されます</li> </ul> ※片方のコンボボックスに“0”を入力または選択した場合、もう片方のコンボボックスには対応するデータが存在しても自動的に表示されません  ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します  ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注者マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	発注者コード ※②発注者	発注者コード(昇順)
	発注者GLN ※②発注者	発注者GLN(昇順)

画面名	発注者マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注者	発注者コード	発注者コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②発注者	発注者GLN	発注者GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	発注者名(漢字)	発注者名称	全角文字	20			入力		全角のみ	
4	③設定情報	発注者名(カナ)	発注者名称カナ	半角文字	20			入力	○	半角のみ	

画面名 利用会社マスタメンテ

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

利用会社マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F6) 削除(F8) 保存(F4) 閉じる(F12)

請求取引先コード 999999

請求取引先GLN 0

請求取引先名(漢字) テスト

請求取引先名(カナ) テスト

宛先コード 99999901

住所1(仕入伝票印字用) 仕入伝票印字用1

住所2(仕入伝票印字用) 仕入伝票印字用2

作成日 2013/11/27 21:11:06 更新日 2013/11/27 21:34:10

①メニューボタン

②請求取引先情報

画面操作方法

◆利用会社マスタの新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに該当の請求取引先コード、請求取引先GLNを入力します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.仕入伝票の“取引先名”欄に住所を印字する場合、『住所1』『住所2』に入力/訂正します。  
※『住所1』は1行目に、『住所2』は2行目に印字されます。
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆利用会社マスタの変更を行う

- ①.変更する場合、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに対象とする請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『請求取引先名(漢字)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.仕入伝票の“取引先名”欄に住所を印字する場合、『住所1』『住所2』に入力/訂正します。  
※『住所1』は1行目に、『住所2』は2行目に印字されます。
- ⑤.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆利用会社マスタの削除を行う

- ①.削除する場合は、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに対象とする請求取引先コード、請求取引先GLNを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した請求取引先コード、請求取引先GLNのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</li> <li>※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります</li> <li>・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります</li> <li>※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規/変更時は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」に入力/変更したデータを保存します</li> <li>削除時は『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスで選択したデータを削除します</li> <li>・保存後は「②請求取引先情報」「③取引先一覧」をクリアし、初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの新規作成を行います</li> <li>・『新規』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択可能な状態、『複数取引先コード設定』ボタンを押下可能な状態にします</li> <li>※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力/選択した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの変更を行います</li> <li>・『変更』ボタン押下後、『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを「②請求取引先情報」に表示し入力/選択可能な状態にします</li> <li>※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態</li> <li>・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態</li> <li>・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態</li> </ul>
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに入力した「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータの削除を行います</li> <li>・『削除』ボタン押下後、「②請求取引先情報」を入力/選択不可な状態にします</li> <li>※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態</li> <li>・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態</li> <li>・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態</li> </ul>
請求取引先コードコンボボックス ※②請求取引先情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります</li> </ul> <p>◆コンボボックス絞込</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』コンボボックスを選択することで、『請求取引先GLN』コンボボックスを、選択した“請求取引先コード”で絞り込みます</li> <li>・『請求取引先GLN』コンボボックスを選択することで、『請求取引先コード』コンボボックスを、選択した“請求取引先GLN”で絞り込みます</li> <li>※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合は、該当コンボボックスは空を選択した状態にします</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします</li> <li>・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします</li> <li>・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります</li> </ul>
請求取引先情報入力欄 ※②請求取引先情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『請求取引先コード』、『請求取引先GLN』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」「請求取引先GLN」に該当するデータを表示します</li> <li>※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります</li> <li>・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります</li> </ul>

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	請求取引先コード ※②請求取引先	請求取引先コード(昇順)
	請求取引先GLN ※②請求取引先	請求取引先GLN(昇順)

画面名	利用会社マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②請求取引先	請求取引先コード	請求取引先コード	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②請求取引先	請求取引先GLN	請求取引先GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
新規作成/変更時											
3	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	○	全角のみ	
4	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			入力	○	半角のみ	
5	②請求取引先	宛先コード	送信者ID	半角数値	8			入力	○	8桁のみ	
6	②請求取引先	住所1(仕入伝票印字用)	-	全角文字	25			入力			
7	②請求取引先	住所2(仕入伝票印字用)	-	全角文字	25			入力			
8	②請求取引先	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
9	②請求取引先	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
削除時											
10	②請求取引先	請求取引先名(漢字)	請求取引先名(漢字)	全角文字	20			不可			
11	②請求取引先	請求取引先名(カナ)	請求取引先名(カナ)	半角英数/ 半角カナ	20			不可			
12	②請求取引先	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
13	②請求取引先	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います  
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト



①メニューボタン

②マスター一覧

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテ]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテ]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
納品マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスターデータを一覧表示します ※[納品先マスターメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	店舗/センターコード>店舗/センターGLN
-------	--------------------	-----------------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	店舗/センターコード	納品先コード	半角文字	13			不可			
2	②マスター一覧	店舗/センターGLN	納品先GLN	半角数字	13			不可			
3	②マスター一覧	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角文字	1			不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	②マスター一覧	店舗/センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	半角/全角文字	20			不可			
5	②マスター一覧	店舗/センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			不可			

画面名 納品先マスタメンテ

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います  
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト



- ①メニューボタン
- ②店舗コード
- ③設定情報

画面操作方法

◆納品先マスタを新規作成をする

- ①『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力します
- ②『新規』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を入力します
- ③『保存』ボタンを押下し、保存します

◆納品先マスタを変更する

- ①『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに該当の店舗／センターコード、店舗／センターGLNを入力/選択します
- ②『変更』ボタンを押し、『店舗／センター名(漢字)』等の各項目を変更します
- ③『保存』ボタンを押下し、変更を保存します

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</li> <li>※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可の状態</li> <li>※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</li> </ul>
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★</li> <li>・新規に入力されたデータを保存します</li> <li>※保存後は初期画面に戻ります</li> <li>★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★</li> <li>・変更されたデータを保存します</li> <li>※保存後は初期画面に戻ります</li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下不可の状態</li> <li>※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</li> </ul>
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 新規作成を行います</li> <li>※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします               <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」を入力可</li> </ul> </li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」「店舗／センターGLN」に該当するデータの 変更を行います</li> <li>※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします               <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規』『変更』ボタンを押下不可</li> <li>・『保存』ボタンを押下可能</li> <li>・『店舗／センターコード』、『店舗／センターGLN』コンボボックスを入力/選択不可</li> <li>・「③設定情報」に対象データ表示、入力可</li> </ul> </li> </ul> <hr/> 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>

機能名称	機能説明
店舗/センターコードコンボボックス 店舗/センターGLNコンボボックス ※②種類/コード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『店舗/センターコード』、『店舗/センターGLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます</li> <li>★コンボボックス絞込               <ul style="list-style-type: none"> <li>・『店舗/センターコード』コンボボックスを選択することで、『店舗/センターGLN』コンボボックスを、選択した“店舗/センターコード”で絞り込みます</li> <li>・『店舗/センターGLN』コンボボックスを選択することで、『店舗/センターコード』コンボボックスを、選択した“店舗/センターGLN”で絞り込みます</li> </ul> </li> <li>※既に入力、選択済みだった場合、入力、選択した値が絞り込んだ値になかった場合、該当コンボボックスは空を選択した状態にします</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『店舗/センターコード』、『店舗/センターGLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	---

表示並び順	店舗／センター コード ※②店舗コード	納品先コード(昇順)
	店舗／センター GLN ※②店舗コード	納品先GLN(昇順)
	種類 ※③設定情報	種類(昇順) ※「0:店舗」「1:センター」の順

画面名	納品先マスタメンテ
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②店舗コード	店舗/センターコード	納品先コード	半角文字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②店舗コード	店舗/センターGLN	納品先GLN	半角数字	13			入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	“0:店舗”、“1:センター”を表示	半角数字	1			選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	店舗/センター名(漢字)	納品先名称(漢字)	半角/全角文字	20			入力			
5	③設定情報	店舗/センター名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20			入力	○	半角のみ	
6	③設定情報	作成日	登録日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日	更新日	日付/時刻	14		YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled '納品先マスタファイル入力'. The dialog has a blue title bar with standard window controls (minimize, maximize, close) and a red close button labeled '閉じる(F12)'. The main content area is divided into four sections, each highlighted with a red dashed border and numbered:

- ①メニューボタン: The top bar area containing the window controls.
- ②ファイル形式: A section titled 'ファイル形式' with two radio button options: 'CSV形式' (selected) and '固定長'.
- ③入力ファイルパス: A section titled '入力ファイルパス' containing a text input field with the path 'C:\納品先マスタ.csv' and a '参照' (Browse) button.
- ④入力処理開始: A large button at the bottom right labeled '入力処理開始'.

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</li> </ul> ----- 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います</li> <li>・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します</li> </ul> ----- 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態</li> <li>※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</li> </ul>
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入力ファイルパスを入力します</li> <li>※ファイルパスは絶対パスで入力してください</li> <li>・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します</li> </ul> ----- 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入力可能な状態</li> </ul>
参照ボタン ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します</li> </ul> ----- 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います</li> <li>・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います</li> <li>次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします</li> </ul> ----- 初期表示状態 <ul style="list-style-type: none"> <li>・押下可能な状態</li> </ul>

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新規納品先マスタデータ</li></ul> <p>※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います</p> <p>チェーンコード、納品先コード、納品先GLN</p> <p>◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、</li><li>キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します</li></ul>
-------------	--

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		